# 高浜発電所及び大飯発電所 環境影響監視結果

(令和元年度)

京都府

## 目 次

は	じ	め	に	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
環境	影響	監袖	見結果	見の材	既要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
調	查	結	果																													
	1	調了	査の根	要	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	(1)	Ħ	調査内	內容	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	(2)	Ī	調査実	<b>ミ施</b> 村	幾関		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
	(3)	Ī	調査其	朋間	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
	2	環境	竟放身	才線園	監視	調	査	結	果		•	•			•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		• :	15
	(1)	2	空間が	女射系	泉空	気	吸	収	線	量:	率	等		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15
	(2)	5	気象観	見測	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	16
	(3)	ţ	環境詞	代料の	の核	種	分	析		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	17
	3	温捷	非水景	/響	調査	結	果		•										•	•	•	•			•	•	•					56
		分石	<b></b>	Ĩ	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	56
参	考	資	料																													
	1	全国	国の自	然為	汝射	線	量		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• (	67
	2	原一	子力発	含電点	<b>听運</b>	転	•	建	設	等	状	況		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• (	68
	3	高海	兵発電	i所i	軍転	状	況		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ′	71
	4	高	兵発電	訓	汝射	性	廃	棄	物	放	出:	実	績		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• ′	74
	5	高	兵発電	<b></b> 動	及び	大	飯	発	電	所	に	関	す	る	環:	境	測:	定	技	術	検	討	委	員	会	要	綱		•	•	• ′	78
	6	調了	査の目	的	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 8	81
	7	測知	定結果	見の記	評価	に	つ	い	て		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 8	83
	8	用語	語の診	胡		•	•	•			•	•	•		•	•		•		•	•	•	•		•	•		•	•	•	• 8	84

## はじめに

京都府では、府民の健康と安全を守るため、府域に隣接して立地する関西電力株式会社高浜発電所及び大飯発電所の周辺環境への影響について監視を実施しています。

高浜発電所1号機の運転開始に先立つ昭和48年度からの監視開始以降、環境放射線 テレメータシステムの整備・拡充や環境試料の調査項目の追加等、監視体制の充実強化 を図ってまいりましたが、平成23年3月に発生した福島第一原子力発電所の事故を契 機として、大飯発電所による周辺環境への影響についても監視しております。

これらの監視の実施等に当たっては、高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技 術検討委員会(放射線に関する有識者等の意見を聴取する会議)を設置し、令和元年度 の監視結果について、「周辺環境に対する影響は認められず、環境安全上問題はなかった。」 との意見をいただいております。

本書は、令和元年度の監視結果について、府民の皆様の参考にしていただくため公表 するものです。

令和3年2月

京都府府民環境部長 佃 賢治

## 環境影響監視結果の概要

令和元年度に実施した高浜原子力発電所及び大飯原子力発電所周辺の環境影響監視結果の概要は 次のとおりでした。

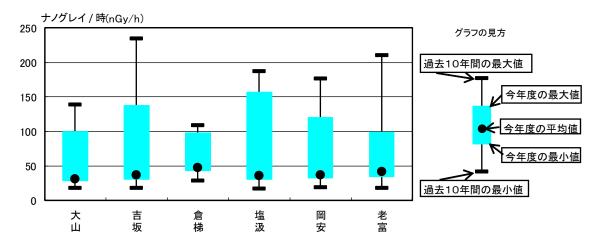
## 1. 環境放射線監視結果

## ☆空間線量モニタリングについて

## 空 間 放 射 線 量 率

放射線測定所(15か所:舞鶴市内6か所、綾部市内3か所、伊根町内1か所、宮津市内1か所、南丹市内2か所、京丹波町内1か所、京都市内1か所)において、空間放射線が1時間あたりどのくらいであるかを測定しています。

各地点の測定結果は、すべて異常は認められず、安全上問題ありませんでした。なお、代表的な地点について測定結果をグラフに示しました。



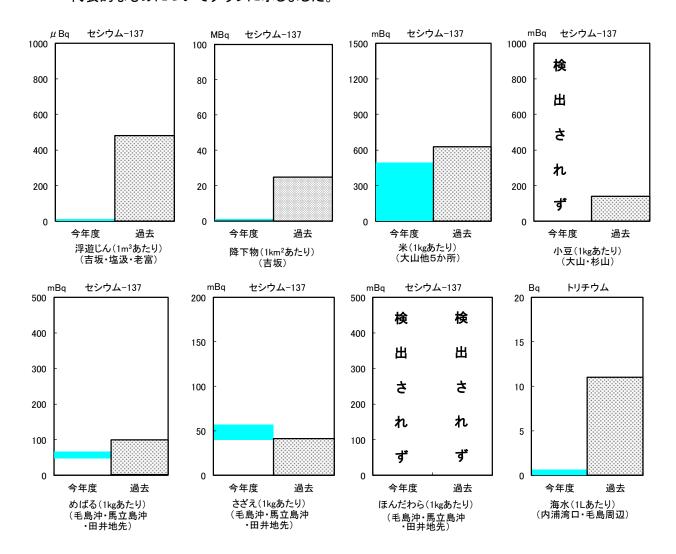
## ☆陸上、海洋モニタリングについて

## 核 種 分 析

<u>私たちが口に</u>する農作物、海産物や牛乳、また、雨や河川水、浮遊じんなどの放射能や含まれる 核種について測定を行っています。

過去から検出されているCs-137が検出されました。さざえ及び海底沈積物では過去10年間の最大値を上回りましたが、過去に検出された値に近いレベルでした。その他の試料については、過去10年間の範囲内でした。

なお、トリチウムは自然界にも存在する放射性核種です。 代表的なものについてグラフに示しました。



※過去の値は過去10年間の濃度範囲

## 2. 温排水影響監視結果

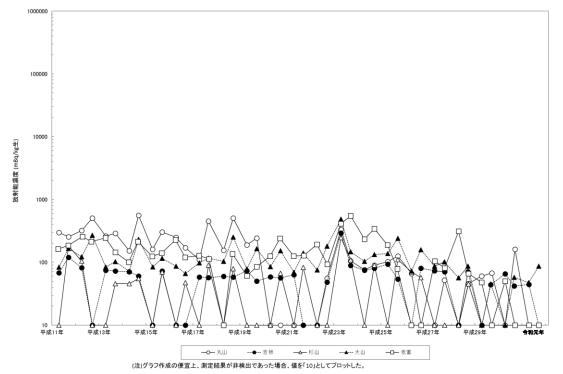
高浜発電所からの温排水の拡散状況を調査しています。

毛島周辺から馬立島周辺に至る25定点における水温、塩分等の分布調査を年6回行った結果、環境安全上問題はありませんでした。

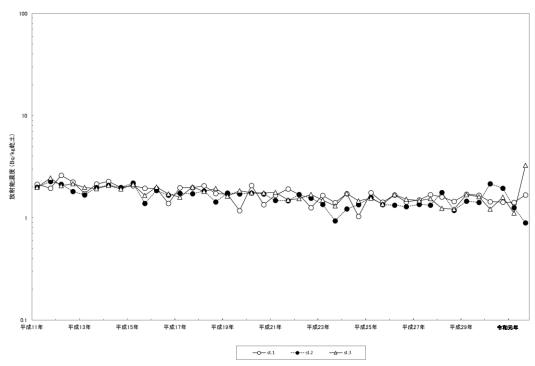
## (核種分析の経年変化)

過去の核実験等で放出されたセシウム-137 などの人工放射性物質の濃度は、近年、その半減期に従って徐々に衰退しています。

代表的なものについてグラフに示しました。



よもぎ中のセシウム-137濃度の経年変化



海底沈積物中のセシウム-137濃度の経年変化

## 調査結果

## 1 調査の概要

#### (1) 調査内容

関西電力株式会社高浜発電所及び関西電力株式会社大飯発電所(以下、「高浜発電所」 及び「大飯発電所」という。)の環境への影響を把握するため、両発電所周辺における 環境放射線監視及び温排水影響の各調査を行った。

(表 1 - 1 、表 1 - 2 、 図 1 - 1 参照)

環境放射線監視調査のうち空間放射線空気吸収線量率については、舞鶴市、綾部市、伊根町、宮津市、南丹市、京丹波町及び京都市内の15か所の放射線測定所において気象観測とともに連続測定を実施し、環境放射能測定車による定点測定(3地点)並びに環境放射線調査車による走行サーベイ(11ルート)を四半期ごとに実施した。

また、環境試料については、高浜発電所及び大飯発電所の概ね30km以内の定点において、浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能の分析、ガンマ線放出核種の分析のほか、降下物(雨水・ちり)、陸水、陸土、農畜産物、海水、海底沈積物、海洋生物及び指標生物についての核種分析を行った。

これらの調査のうち空間放射線空気吸収線量率及び浮遊じんに関する調査は、比較的 短期間における放射線の変動を監視するためのものである。また、環境試料のうち農畜 産物、海洋生物等の調査は、環境中の放射能濃度レベルを把握するためのものであり、 空間放射線空気吸収線量の測定結果とともに、この結果を用いて放射線による被ばくの 状況を評価することができる。

陸土、海底沈積物及び指標生物の測定については、発電所由来の核種の蓄積状況や長期的な環境影響を把握するために継続的に実施しているものである。

一方、温排水影響調査は、高浜発電所からの温排水の拡散状況を調査するもので、毛島周辺から馬立島周辺に至る25定点において海面下 0 から20mまでの 8 層の水温、塩分等の分布調査を行った。

## (2) 調査実施機関

府民環境部環境管理課

南丹保健所

中丹西保健所

中丹東保健所

丹後保健所

保健環境研究所

農林水産部水産課

農林水産技術センター海洋センター

## (3) 調査期間

平成31年4月~令和2年3月

表1-1 環境放射線監視調査の概要

空間放射 放射線測定所					調査時期	測	定	方	法
	15地点					測定器	: ① 屋忽	外固定	式3″ φ
線空気吸 ①大山測定所							$\times 3$	3″エン	ネルギー
収線量率 (舞鶴市大山中	田241の3	)					補力	賞型 N	aI(T1)
②吉坂測定所							シ	ンチレ	ーション
(舞鶴市松尾水	戸白8の1	)					測知	它装置	
空 ③ 倉梯測定所							② 屋外	<b>小固定</b> :	式電離箱
(舞鶴市行永7)							型	(14 L)	)測定装
間 ④塩汲測定所							置		
(舞鶴市笹部前	田115)					測定高	: 地上約	3.7m	
線 ⑤岡安測定所						校正線》	原:Cs -	-137	
(舞鶴市岡安場	マ23の1)								
量 ⑥老富測定所					平成31年				
(綾部市老富町	遊里の下	11001)			4月				
モ ⑦日出測定所									
(伊根町字日出	651)		連	続	>				
二 ⑧上司測定所									
(宮津市字上司	1567-1)				令和2年				
タ ⑨地頭測定所					3月				
(舞鶴市字地頭	[523-2)								
リ ⑩上杉測定所									
(綾部市上杉町	日後30)								
2 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	:								
(綾部市八津台	·町縄手1)								
グ 迎盛郷測定所									
(南丹市美山町	盛郷上田	36-3)							
13島測定所									
(南丹市美山町	島往古瀬	15-1)							
4年期定所									
(京丹波町本庄	庄垣21)								
⑤伏見I測定所									
(京都市伏見区	村上町39	5)							

<sup>(</sup>注) 伏見 I 測定所は保健環境研究所建替に伴い令和元年11月18日に廃止。

区分	測定項目	調	査	地	点	調査回数	調査時期	測	定	方	法
空間線量	線空気吸	①河辺原5 (舞鶴市) ②三浜地[	地区 可辺原、 区 三浜、丸 地区	河辺原	る定点測定 原公民館) 学校跡地)	4回/年	令和元年 5月 9月 12月 令和2年 3月	測定器: 測定高: 校正線源	3″φξ 補償型 チレー 地上2.	求形工 NaI( ション 9m(固	ま移動式 ネルギー T1)シン 測定装置 定時)
里				正による	 る走行サー						
モ		ベイ	<b>УГИЙ 14.</b> Т	1000	2 VC 11 /			測定器:	車上固	定式2	$z'' \phi \times z''$
		①東舞行	鷗地域	ルー	h 1		令和元年		エネル	ギー補	育價型 NaI
=		②東舞行					5月				ーション
<b>.</b> .		3綾部					9月	2011	測定装		
タ					ルート4	4回/年		測定高:			疋時)
1]		⑤福知I ⑥伊根					令和2年	牧止   柳	⊀ : Cs —	131	
			,,		ルート7		57				
ン		<ul><li>⑧ 京丹</li></ul>									
		⑨南丹ī	<b></b>	地域	ルート9						
グ		⑩京北_	上弓削町	地域	ルート10						
		⑪広河原	原・久多	地域	ルート11						

区分	調査対象	測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測 定 方 法
//±	浮遊じん	全アルファ放射能 全ベータ放射能		連続	平成31年 4月 ~ 令和2年 3月	<ul> <li>○全アルファ放射能</li> <li>集じん方法:ろ紙(セルロースガラス繊維ろ紙)</li> <li>デップ式集じん装置を用いて、6時間連続集じん</li> <li>測定器:50mm φ ZnS (Ag) + プラスチックション検出器</li> <li>試料採取高:地上2.0m 吸引空気量:250L N/分</li> <li>○全ベルファ放射能に同じ</li> </ul>
陸上モ		ガンマ線放出核種	吉坂測定所 塩汲測定所 老富測定所	12回/年	平成31年 4月 ~ 令和2年 3月	○ガンマ線放出核種 試料の前処理:1か月連続集 じんしたろ紙を電気炉 で灰化 測定器:Ge半導体検出器・多 重波高分析装置
ニタ	ガス状ヨウ素	放射性ヨウ素 (予期せぬ放出 発生時に測定)	吉坂測定所 塩汲測定所 老富測定所	連続	平成31年 4月 ~ 令和2年 3月	
リン		ガンマ線放出核種	吉坂測定所	4回/年	令和元年 5、9、12月 令和2年 3月	試料の前処理:採取試料に応 じて前処理
グ	降下物(雨水・ちり)	ガンマ線放出核種	吉坂測定所 * 1	12回/年	平成31年 4月 ~ 令和2年 3月	

(注) \*1 対照地点として、伏見 I 測定所においても、降下物(雨水・ちり)を採取して測定を実施

区分	調 3	査 対 象	測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測	 定	方	法
	陸	水	ガンマ線放出核種 トリチウム	与保呂水源地 朝来川	1回/年	令和元年 11月	<ul><li>○トリチ!</li><li>試料のi</li></ul>		蒸留し mLに記	
陸				上林川 大手川 由良川 大浦半島 鴨瀬谷川	1回/年	令和元年 5月	測定器 〇プルトコ 試料のi	液体シ ン計数 ニウム	クグラ シンチ で 装置 採取詞	ラウンド ノーショ
上上			ストロンチウム -90	朝来川 大手川 由良川 大浦半島 鴨瀬谷川	1回/年	令和元年 5月	測定器 〇ストロン 試料のi	ロメー /チウム 前処理: トロン	ア ア タ - 90 - 灰試料 ・ 灰まウ	スペクト
モニニ	陸	±	ガンマ線放出核種	大山地区 金剛院地区 岩富地区 老河原地区 広井地区 角梯II地区 養老地区	1回/年	令和元年7月	測定器 比較試料 ○ガンマ系 試料の前 測定器	: 低バッ 放射能 斗: Sr - 泉放出材 前処理:	ク自90+ 取で検	ラウンド 則定装置 Y -90 式料に応 前処理 出器・
タリ			ストロンチウム -90	広河原地区 知井地区 倉梯Ⅱ地区 養老地区						
			プルトニウム	広河原地区 知井地区 倉梯Ⅱ地区 養老地区						
グ		米	ガンマ線放出核種	大山地区 吉坂地区 杉山地区 金剛院地区 野原地区 老富地区		令和元年 10月				
	農		ストロンチウム -90	大山地区		10万				
	畜		プルトニウム	大山地区 杉山地区						
	産	大 根	ガンマ線放出核種	大山地区 吉坂地区 杉山地区	1回/年	令和元年 12月				
	物	ほうれん草		大山地区 吉坂地区		令和元年 11月				
		生椎茸		大山地区		平成31年 4月				

区分	調3	査対象	測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測 定 方 法
		小 豆	ガンマ線放出核種	大山地区 杉山地区		令和元年 11月	試料の前処理:採取試料に応
	農	馬鈴薯		大山地区 杉山地区		令和元年 6月	じて前処理 測定器:Ge 半導体検出器・ 多重波高分析装置
	畜	梅		大山地区		令和元年6月	○ストロンチウム-90 試料の前処理:灰試料からス トロンチウム-90を
	産物	きゅうり		大山地区 杉山地区		令和元年 8月	テロンテリム
	120	牛 乳		多袮寺地区	2回/年	令和元年 5、11月	比較試料: Sr −90+ Y −90
			ストロンチウム -90		1回/年	令和元年 11月	<ul><li>試料の前処理:蒸留して100</li><li>・ 測定器:低バックグラウンド</li></ul>
	+14	松葉	ガンマ線放出核種	大山地区 岡安地区 老富地区	1回/年	令和元年 9月	液体シンチレーション計数装置 ・○プルトニウム
	指標植物	よもぎ	ガンマ線放出核種	大山地区 吉坂地区 杉山地区 丸山地区 老富地区	2回/年	令和元年 5、10月	□フルトーリム 試料の前処理:採取試料に応 じて前処理 測定器:アルファ線スペクト ロメータ
	190		ストロンチウム -90				
海洋	海	水	ガンマ線放出核種	St. 3 北緯 35° 33' 54″ 東経135° 29' 43″	2回/年	令和元年 8月 令和2年 2月	
モニタリ			トリチウム	St. 1 北緯 35° 35' 18″ 東経135° 28' 56″ St. 2 北緯 35° 35' 25″ 東経135° 30' 05″ St. 3 北緯 35° 33' 54″	6回/年	平成31年 4月 令和元年 6、8、 10、12月 令和2年 2月	
ング	海底	海底沈積物	ガンマ線放出核種	元牌 35 33 34 東経135° 29' 43" (注)	2回/年	令和元年 8月 令和2年 2月	
			プルトニウム		1回/年	令和元年 8月	

(注) 経緯度は世界測地系での数値である。

区分	調 3	<b></b> 対 象	測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測	定	方	法
		めばる	ガンマ線放出核種	毛島沖		令和元年 5月				
				馬立島沖 田井地先		令和元年 5月				
海			ストロンチウム -90	毛島沖		令和元年 5月				
洋	海	さざえ	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先		令和元年 6月				
モ	洋	なまこ	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先		令和元年 5月				
=	生		ストロンチウム -90	毛島沖		令和元年 5月				
ータ	土	わかめ	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先	1回/年	令和元年 5月				
	物	あじ		田井沖		令和元年 11月				
IJ		あおりいか				令和元年 11月				
ン		うまづらはぎ				令和元年 5月				
, 3		するめいか				令和元年 5月				
グ		かくちいわし				令和元年 6月				
	標海	ほんだわら	ガンマ線放出核種	毛島沖 馬立島沖 田井地先		令和元年				
	洋生物		ストロンチウム -90	毛島沖		5月				

区分	測定項目	調査地点	調査回数	調査時期	測 定 方 法
	風向、風速、	放射線測定所12地点			○風向、風速
	気温、湿度、	大山測定所			測定器:プロペラ式微風向風速計
	雨雪量、感雨	吉坂測定所			○気温
		倉梯測定所			測定器:白金抵抗温度計
		塩汲測定所			○湿度
		岡安測定所			測定器:静電容器型湿度計
		老富測定所			○雨雪量
		日出測定所			測定器:ヒーター付転倒ます型雨量
気		地頭測定所		平成31年	計
		上杉測定所		4月	○感雨
		八津合測定所	連 続	?	測定器:電極面短絡電流方式感雨計
		本庄測定所		令和2年	○積雪深
象		伏見I測定所		3月	測定器:レーザ反射方式積雪深計
					○日射量
	積 雪 深	放射線測定所2地点			測定器:熱電堆式全日射計
		大山測定所			○放射収支量
観		老富測定所			測定器:熱電堆式示差放射収支計
					○大気安定度
					風速、日射量又は放射収支量から日
	日 射 量	放射線測定所2地点			本式パスキル安定度を算出。
測	放射収支量	吉坂測定所			
	大気安定度	老富測定所			
	国 点 国 声	環境放射能測定車に	4回/年	<b>今和二左</b>	測定器:超音波式微風向風速計
	黑 问 、 黑 医	よる観測	空間放射線空	6、9、	例足品· 起目 仮
		河辺原地区	空间	12月	
		三浜地区	測定時に合わ		
		多門院地区	世で実施	3月	
		多门远地区	にく天旭	эд	

表 1-2 温排水影響調査の概要

調査の種類	調査海域	調査項目	調査回数	調査時期	調査定点等	使用船舶	備考(図中記号)
分布調査	毛島 馬立島 内口部湾 海域	水塩透気	6 回	平成31年 4月 令和元年 6月、8月、 10月、12 月 令和2年 2月	25 定点 8 層	平安丸 (183 トン)	(●)

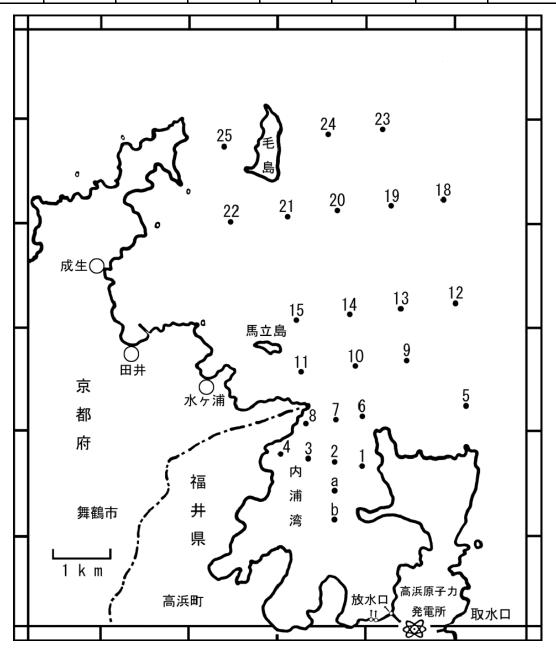


図 1-1 温排水影響調査定点図

## 2 環境放射線監視調查結果

#### (1) 空間放射線空気吸収線量率等

ア 放射線測定所による空間放射線空気吸収線量率

空間放射線空気吸収線量率は15測定所で24時間連続測定を行い、令和元年度の線量率の年平均値は、28~50nGy/h(ナノグレイ/時)であった。昭和52年度に測定を開始した大山、吉坂及び倉梯測定所では、大きな変動は認められなかった。平成13年度から測定を開始した塩汲、岡安、老富及び伏見 I 測定所(対照測定所)、平成25年度から測定を開始した日出、上司、地頭、上杉、八津合、盛郷、島及び本庄測定所でも大きな変動は認められなかった。

月別平均線量率は、年間を通してほぼ同じレベルで推移した。

年間の最大線量率は、62~157nGy/h (対照測定所を除く14測定所)であったが、それぞれが最大線量率を観測した要因はいずれも降雨雪に伴って地表付近の天然放射性物質が増加したためと考えられる。

空間放射線空気吸収線量率の測定結果について、一定の変動幅(平均値+標準偏差の3倍)を超えた線量の総和は、 $0.6\sim1.8\mu Gy/$ 年(マイクログレイ/年)で、例年と同じ程度であった。

(表 2-1、図 2-1参照)

イ 環境放射能測定車及び環境放射線調査車による空間放射線空気吸収線量率等

令和元年度の環境放射能測定車による定点測定の線量率測定結果は、21~59nGy/hであり、放射線測定所における測定結果とほぼ同程度であった。

環境放射線調査車による測定については、例年とほぼ同じ値であり、大きな変動は認められなかった。

(表 2 - 2 、表 2 - 3 参照)

#### ウ 浮遊じん中の放射能

吉坂、塩汲及び老富測定所において、環境大気を6時間連続吸引し、浮遊じん中の全 アルファ放射能及び全ベータ放射能を測定した。

令和元年度の浮遊じん中の全アルファ放射能は、最大 $170 m B q / m^3$ (ミリベクレル/立方メートル)、全ベータ放射能は、最大 $234 m B q / m^3$ で、年間平均値については全アルファ放射能、全ベータ放射能ともに例年と同程度であり、異常は認められなかった。

(表 2 - 4 参照)

#### エ ガス状ヨウ素

昭和63年度から吉坂測定所において、環境大気中のガス状よう素を活性炭ろ紙に吸着させる方法により測定を実施しているが、令和元年度もこれまでと同様に、ガス状ヨウ素は検出されなかった。

(表 2 - 5 参照)

#### (2) 気象観測

高浜発電所及び大飯発電所からの放射線の影響を的確に把握するため、風向・風速、気温、湿度、雨雪量等については大山、吉坂及び倉梯測定所等12地点において、また、日射量及び放射収支量については吉坂及び老富測定所において、積雪深については大山及び老富測定所においてそれぞれ観測を実施した。

#### ア 風向・風速

令和元年度における各測定所の最多風向は、大山測定所では南、吉坂測定所では東北東、倉梯測定所では北北東、塩汲測定所では南南東、岡安測定所では北北東、老富測定所では南西、上杉測定所では西南西、八津合測定所では東、本庄測定所では北、日出測定所では東南東、地頭測定所では東、伏見I測定所では北北西であった。

風配図でみると、四季を通じて同じような出現状況を示しており、対象測定所を除く1 4測定所では海陸風が主体となっており、地形による影響が表れていると考えられる。

(図2-2参照)

#### イ 気温

令和元年度の年平均気温は、 $13.4\sim17.5$ ℃であった。 (表 2-6 参照)

#### ウ 大気安定度

大気の拡散を支配する要素である大気安定度は、風速、日射量及び放射収支量から大 気安定度分類表により求めているが、吉坂及び老富測定所における令和元年度の大気安 定度別出現頻度も、例年と同様であった。

(表 2 - 7 参照)

#### (参考) 大気安定度分類表

風速(U)		日射量(7	$\Gamma$ ) kw/m <sup>2</sup>		放射	収支量(Q) kw	$r/m^2$
m/s	T≧0.60	$0.60 > T \ge 0.30$	$0.30 > T \ge 0.15$	0.15>T	Q≧-0.020	$-0.020 > Q \ge -0.040$	-0.040>Q
U < 2	A	A - B	В	D	D	G	G
2 ≦ U < 3	A - B	В	С	D	D	Е	F
3 ≤ U < 4	В	В — С	С	D	D	D	Е
4 ≦ U < 6	С	C - D	D	D	D	D	D
6 ≦ U	С	D	D	D	D	D	D

出典:発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(原子力安全委員会決定、昭和57年)

- (注) 1 A:強不安定 B:並不安定 C:弱不安定 D:中立 E:弱安定 F:並安定 G:強安定
  - 2 放射収支量は地面から上方へ向かう量を負とする。
  - 3 夜間の放射収支量は普通は負であるが、まれに正となることがある。
  - 4 日射量及び放射収支量は、観測時前1時間の平均値をとる。
  - 5 日中(日の出~日の入り)は日射量を用い、夜間(日の入り~日の出)は放射収支量を用いる。
  - 6 日射量及び放射収支量の単位としてはkw/m²を用いる。

#### (3) 環境試料の核種分析

環境試料のガンマ線放出核種分析については、人工放射性核種であるョウ素 $-131(^{131}I)$ 、セシウム $-137(^{137}Cs)$ 等並びに天然放射性核種であるベリリウム $-7(^{7}Be)$ 及びカリウム $-40(^{40}K)$ について定量を行った。また、陸水及び海水についてはトリチウム( $^{3}H$ )濃度の測定を、陸水、陸土、米、牛乳、よもぎ、めばる、なまこ及びほんだわらについては、ストロンチウム $-90(^{90}Sr)$ 濃度の測定を、陸土、海底沈積物及び米については、プルトニウム( $^{238}Pu$ 、 $^{239}Pu+^{240}Pu$ )濃度の測定を行った。

#### ア ガンマ線放出核種分析

令和元年度のガンマ線放出核種分析結果は、次のとおりであった。

浮遊じんは1か月捕集分をまとめて核種分析をしているが、セシウム-137及びベリリウム-7が例年と同程度検出された。

降下物(雨水・ちり)については、吉坂測定所及びこれと比較対照を行うため保健環境研究所において試料の採取を行い測定を実施したが、セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。

陸水及び陸土については、セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。

農畜産物(米、ほうれん草及び小豆など)と指標植物(よもぎ及び松葉)については、 セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。 海洋生物(めばる、さざえ及びわかめなど)と指標海洋生物(ほんだわら)については、セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。

海水については、セシウム-137及びベリリウム-7が例年と同程度検出された。

海底沈積物については、セシウム-137及びカリウム-40が例年と同程度検出された。 以上のとおり、環境試料のガンマ線放出核種分析においては、人工放射性核種である セシウム-137が検出されたが、これは過去の核実験等や福島第一原発事故に由来するも のと考えられ、高浜発電所及び大飯発電所に由来する放射性物質の影響は認められなかった。

(表 2 - 8 参 照)

#### イ トリチウム分析

トリチウム濃度は、陸水については不検出 $\sim$ 0.45Bq/L(ベクレル/リットル)、海水については不検出 $\sim$ 0.65Bq/Lの範囲で検出され、例年と同程度であった。

(表 2 - 9 参照)

#### ウ ストロンチウム及びプルトニウム分析

ストロンチウム濃度は、陸水及び牛乳については、不検出 $\sim$ 2.6mBq/L、陸土については、不検出 $\sim$ 0.41Bq/kg乾土、米、よもぎ、めばる、なまこ及びほんだわらについては、不検出 $\sim$ 380mBq/kg生の範囲内であり、異常は認められなかった。

プルトニウム濃度は、陸土及び海底沈積物については、不検出~1.1Bq/kg乾土、米については不検出であり、異常は認められなかった。

これらストロンチウム-90及びプルトニウムは、過去の核実験等に由来しているもの と考えられる。

(表 2-10、表 2-11参照)

## 表2-1 令和元年度空間放射線空気吸収線量率測定結果

## 大山測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去10	) 年間	の変動幅
最	大	56	49	55	66	67	49	67	85	100	62	68	50	100	46	$\sim$	139
最	小	30	30	30	30	31	31	31	30	31	30	29	31	29	18	$\sim$	32
平均値	(M)	33	32	33	33	33	32	33	33	35	34	34	33	33	25	$\sim$	36
標準偏差	( o )	3	3	4	4	2	2	4	5	6	4	5	3	4	1	$\sim$	9
M+3 σ		21	24	24	16	15	13	18	14	14	20	14	23	216	10	$\sim$	28
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
		89	103	157	150	73	64	143	208	164	75	103	57	1. 4	44	$\sim$	381
した線量	M+3σを超過 した線量の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

#### 吉坂測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去1	0 年間	の変動幅
最	大	61	58	66	80	73	50	82	137	90	85	77	60	137	47	~	235
最	小	34	34	34	34	35	35	34	34	35	34	31	34	31	18	~	37
平均値	(M)	37	36	37	37	38	37	38	39	39	38	38	37	38	26	~	43
標準偏差	(σ)	3	3	4	4	3	2	5	10	6	5	7	4	5	1	~	18
M+3 σ	を超過	16	24	22	13	13	15	23	16	18	16	24	21	221	9	$\sim$	30
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ	を超過	74	100	161	144	106	44	207	462	172	130	168	81	1.8	16	$\sim$	743
した線量	M+36を超過した線量の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## 倉梯測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去10	年間の	)変動幅
最	大	64	66	74	98	76	65	79	78	88	73	86	65	98	56	~	109
最	小	46	45	46	46	47	45	45	46	46	45	43	46	43	29	~	49
平均値	(M)	49	49	49	49	50	49	49	50	50	50	50	49	49	41	~	54
標準偏差	( <sub>0</sub> )	3	2	4	4	2	2	3	4	5	4	6	3	3	1	$\sim$	10
M+3 σ	を超過	22	21	25	11	9	12	13	16	15	20	19	17	200	5	$\sim$	28
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ	を超過	61	82	133	172	66	49	104	141	126	60	147	47	1. 2	9	$\sim$	269
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

<sup>(</sup>注) 1 測定値は宇宙線の寄与を含まない。2 標準偏差(σ)は測定値のばらつきの程度を表し、測定値が(平均値)+(標準偏差の3倍)の範囲にあれば、ほぼ平常の変動幅の範囲内であるとされる。この幅を超えた場合は、気象条件等の原因を 検討する。

## 塩汲測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去1	) 年間(	の変動幅
最	大	58	53	68	72	62	47	80	157	75	76	77	57	157	47	~	188
最	小	34	34	34	35	34	34	34	31	34	34	31	34	31	17	~	36
平均値	(M)	36	36	37	37	37	36	37	38	38	38	37	37	37	25	~	41
標準偏差	(σ)	3	2	4	4	2	1	5	12	6	5	6	4	4	1	$\sim$	13
M+3 σ 8		19	22	21	16	11	16	19	9	18	14	18	23	206	6	~	29
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ 8		73	89	161	159	63	53	174	547	151	125	136	74	1.8	32	$\sim$	418
した線量の	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## 岡安測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去10	) 年間(	の変動幅
最	大	54	52	61	77	70	48	69	120	80	75	73	55	120	47	$\sim$	177
最	小	35	35	35	35	36	35	35	34	35	35	33	35	33	19	$\sim$	37
平均値	(M)	37	37	38	38	38	37	38	39	40	39	39	38	38	29	$\sim$	42
標準偏差	(σ)	3	2	4	4	2	2	4	8	5	4	6	3	4	1	$\sim$	14
M+3 σ		20	19	21	13	12	12	16	15	19	16	18	21	202	9	$\sim$	29
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ		54	83	130	158	82	30	136	336	126	94	150	58	1. 4	16	$\sim$	545
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## 老富測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去1(	) 年間(	の変動幅
最	大	60	60	67	78	67	56	70	99	93	67	79	61	99	55	$\sim$	211
最	小	40	40	40	41	41	41	40	40	40	40	35	40	35	18	$\sim$	43
平均値	(M)	42	42	43	43	44	43	44	44	45	44	43	43	43	29	$\sim$	49
標準偏差	( o )	3	2	4	3	2	2	4	7	5	4	6	3	4	2	$\sim$	17
M+3 σ	を超過	23	20	21	18	14	15	24	20	16	17	19	21	228	10	$\sim$	30
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ		69	88	136	112	65	51	159	301	155	70	137	71	1. 4	14	$\sim$	635
した線量の	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

(注) 前頁に同じ。

表2-1 つづき

#### 日出測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	55	54	66	60	50	50	67	123	86	69	89	61	123	45	~	101
最	小	34	33	34	34	35	35	35	34	34	33	30	34	30	16	~	36
平均値	(M)	37	37	37	37	37	37	38	38	39	38	38	37	37	26	$\sim$	42
標準偏差	( o )	3	2	4	3	2	1	4	8	7	4	6	4	4	1	$\sim$	9
M+3 σ		20	14	18	19	19	13	28	12	15	17	14	23	212	8	$\sim$	29
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ		62	66	136	94	65	46	120	333	163	89	143	77	1.4	26	$\sim$	342
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## 上司測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	70	69	74	81	64	57	69	66	70	65	89	65	89	60	$\sim$	104
最	小	44	45	45	45	47	46	45	45	45	45	43	44	43	25	$\sim$	49
平均値	(M)	48	49	49	49	50	50	48	48	49	48	49	48	49	46	~	53
標準偏差	(σ)	3	2	3	3	2	1	2	2	4	3	5	3	3	2	~	10
M+3 σ		17	13	21	16	11	12	9	15	17	25	19	24	199	1	$\sim$	28
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ		80	56	122	103	30	12	53	52	62	64	107	60	0.8	1	$\sim$	228
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## 地頭測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	55	55	79	59	61	51	63	60	70	55	71	52	79	50	$\sim$	87
最	小	36	36	36	37	37	37	36	36	36	36	36	36	36	20	$\sim$	41
平均値	(M)	39	39	40	39	40	39	39	40	40	39	40	39	39	36	$\sim$	45
標準偏差	( o )	3	2	4	3	2	2	2	3	4	3	5	3	3	2	$\sim$	9
M+3 σ	を超過	19	19	18	24	11	11	14	14	13	25	18	22	208	4	$\sim$	25
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ	を超過	56	66	122	80	36	34	69	79	116	82	120	40	0.9	9	$\sim$	172
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

<sup>(</sup>注) 1,2 前頁に同じ。

3 日出、上司及び地頭測定所は平成25年4月から測定を開始している。

## 表2-1 つづき

## 上杉測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	40	42	51	71	44	39	59	46	55	42	62	40	71	37	~	95
最	小	25	25	26	26	27	26	26	25	26	25	23	24	23	18	$\sim$	28
平均值	(M)	28	28	28	28	29	28	28	28	29	28	29	28	28	26	$\sim$	31
標準偏差	( o )	2	2	3	3	2	2	3	3	3	3	4	2	3	1	$\sim$	7
M+3 σ		23	20	17	12	15	12	17	20	13	20	15	21	205	7	~	24
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ		52	50	115	119	32	26	90	63	78	55	114	44	0.8	17	~	186
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## 八津合測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	51	50	64	58	47	54	55	59	68	56	66	55	68	47	$\sim$	100
最	小	34	34	33	34	35	34	34	34	33	34	31	33	31	21	$\sim$	37
平均値	(M)	37	36	36	37	37	37	37	38	38	37	37	37	37	35	$\sim$	41
標準偏差	(σ)	3	2	3	3	2	2	3	3	4	4	5	3	3	2	~	8
M+3 σ		21	20	15	18	13	9	21	16	16	22	22	19	212	3	$\sim$	25
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ		53	59	120	67	17	41	88	70	104	60	113	52	0.8	2	$\sim$	216
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## 盛郷測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	71	66	89	71	85	61	80	94	87	71	93	67	94	61	$\sim$	142
最	小	45	45	45	45	47	47	45	45	46	45	32	45	32	25	$\sim$	48
平均値	(M)	49	49	50	50	51	50	49	51	51	50	49	49	50	34	$\sim$	53
標準偏差	(σ)	3	3	4	3	3	2	4	5	5	4	7	3	4	2	$\sim$	11
M+3 σ	を超過	15	14	12	15	8	3	20	16	18	24	12	16	173	0	$\sim$	20
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ	を超過	68	52	125	56	59	5	86	120	119	76	79	39	0.9	0	$\sim$	360
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

<sup>(</sup>注) 1,2 前頁に同じ。

3 上杉、八津合及び盛郷測定所は平成25年4月から測定を開始している。

## 表2-1 つづき

島測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	57	51	67	51	58	43	55	54	61	51	62	48	67	43	$\sim$	108
最	小	32	32	33	33	32	32	32	32	32	32	29	32	29	23	$\sim$	34
平均値	(M)	35	35	36	36	36	35	35	36	36	36	36	35	36	34	$\sim$	38
標準偏差	(σ)	3	2	3	3	3	2	2	3	4	3	5	3	3	2	$\sim$	6
M+3 σ	を超過	16	14	12	15	11	8	10	8	14	20	17	9	154	1	$\sim$	20
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ	を超過	61	29	100	53	42	6	40	36	78	57	89	16	0.6	0	$\sim$	166
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

本庄測定所

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値	過去6	年間の	変動幅
最	大	55	48	57	56	51	46	47	48	62	53	61	49	62	43	$\sim$	80
最	小	33	33	33	33	34	33	33	33	33	33	33	33	33	22	$\sim$	34
平均値	(M)	36	36	36	36	37	36	36	37	37	36	37	36	36	34	$\sim$	38
標準偏差	(σ)	3	2	3	3	2	2	2	2	3	3	4	3	3	2	$\sim$	6
M+3 σ		14	13	13	15	14	8	13	11	12	18	20	17	168	1	$\sim$	24
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ		69	36	73	65	25	17	34	10	69	59	103	22	0.6	1	$\sim$	131
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

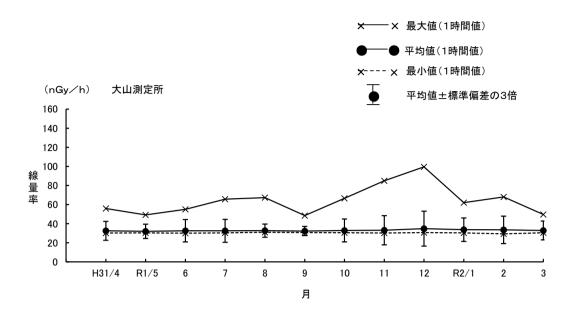
## 伏見I測定所

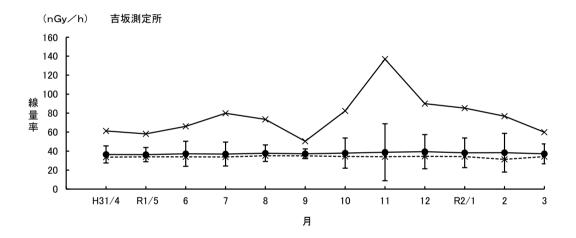
単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

年	月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	$\sqrt{12}$	R2/1	2	3	年間値	過去10	) 年間(	の変動幅
最	大	60	56	61	65	66	58	54	55					66	46	$\sim$	86
最	小	37	37	37	36	36	36	37	37	,				36	35	$\sim$	40
平均値	(M)	39	39	39	39	38	38	39	39					39	38	$\sim$	42
標準偏差	( o )	3	2	3	3	3	2	2	2			\		3	1	$\sim$	5
M+3 σ	を超過	24	19	23	20	21	12	15	5					139	4	$\sim$	30
した時	間数	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間			時間
M+3 σ	を超過	105	76	124	116	117	73	60	26					0.7	8	$\sim$	156
した線量	の合計	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	nGy	$\mu$ Gy			nGy

## (注) 1,2 前頁に同じ。

- 3 島及び本庄測定所は平成25年4月から測定を開始している。
- 4 伏見 I 測定所は保健環境研究所建替に伴い令和元年11月18日で測定終了。





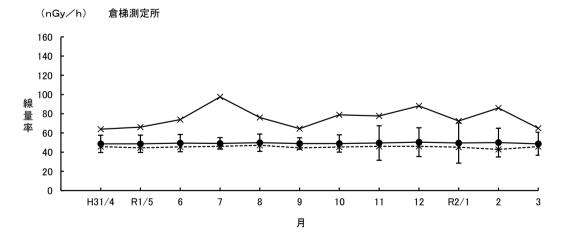
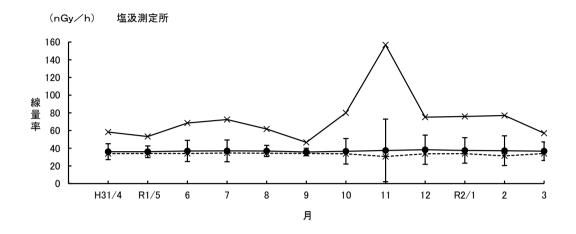
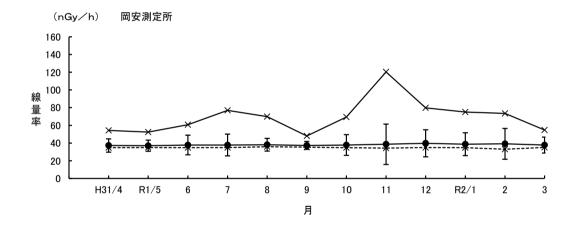


図2-1 令和元年度空間放射線空気吸収線量率測定結果





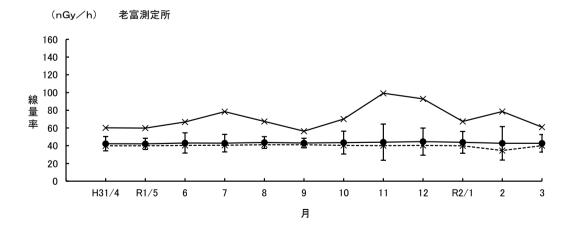
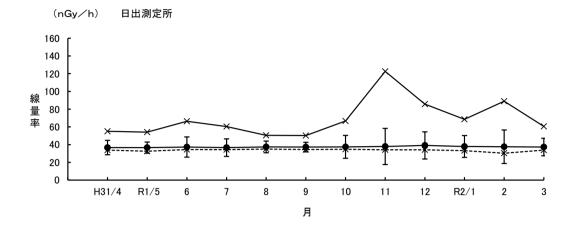
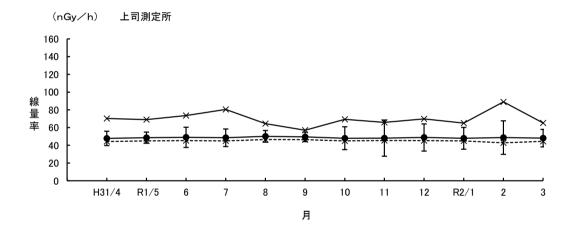


図2-1 つづき





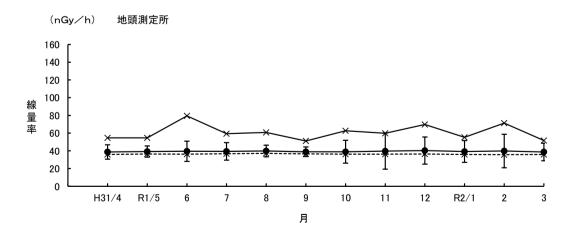
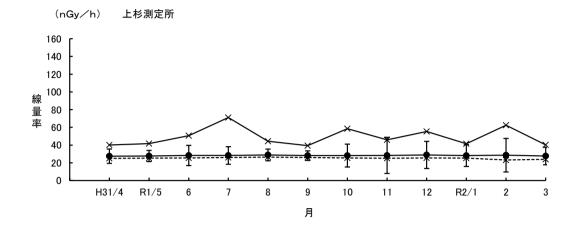
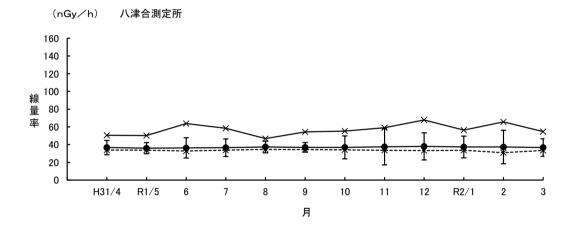


図2-1 つづき





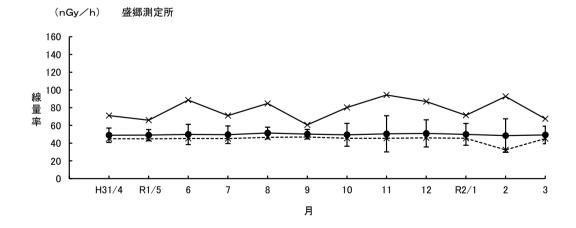
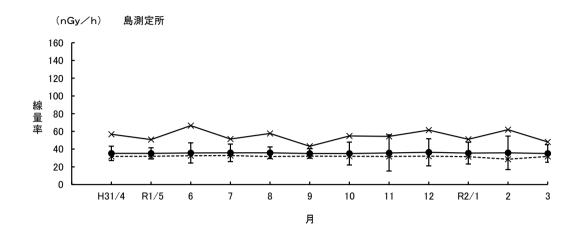
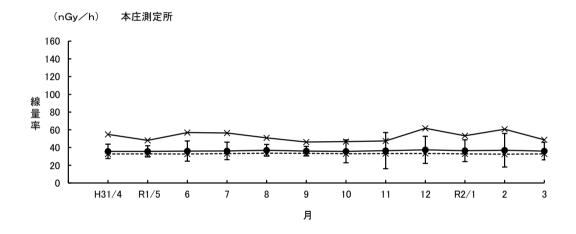
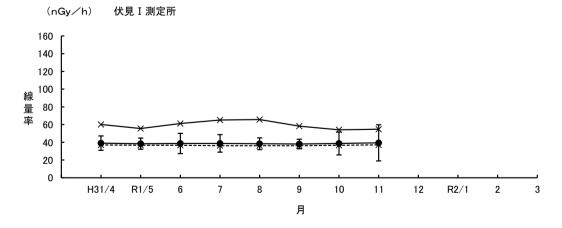


図2-1 つづき







※伏見 I 測定所は保健環境研究所建替に伴い令和元年11月18日で測定終了。 図2-1 つづき

## 表2-2 今和元年度環境放射能測定車による空間放射線空気吸収線量率及び気象の測定結果

## 河 辺 原 地 区

	項目	天候	気温	線量	ī (m/a)	(時刻)			
測定日等		入恢	(℃)	最大	最小	平均	風向・風速	Ē (m/s)	(时刻)
5月14日	10:10~11:10	小雨	21.3	31	30	30	西南西	1.0	(11:00)
9月4日	11:10~12:10	曇	30. 2	35	33	34	南南西	0.8	(12:00)
12月18日	12:55~13:55	小雨	10.2	59	49	52		(欠測)	
3月4日	10:30~11:30	雨	6. 1	41	40	40	南西	1.4	(11:00)
令和元	1	1	59	30	39		_		
過去10年間	の変動幅			58	20	-		_	

#### 三 浜 地 区

	項目	工品	気温	線量	率 (n(	Gy/h)	国台、	虱速 (m/s)	(時刻)			
測定日等		天候	(℃)	最大	最小	平均	)	風向・風速 (m/s)				
5月13日	12:50~13:50	晴	21.4	25	25	25	北東	1.8	(13:00)			
9月3日	13:20~14:20	晴	28. 1	29	27	28	北北東	3. 0	(14:00)			
12月16日	11:15~12:15	晴	10.3	39	39	39		(欠測)				
3月3日	13:20~14:20	晴	10.3	25	23	24	東北東	3. 0	(14:00)			
令和元	<b>上</b> 年度	1	1	39	23	29		_				
過去10年間	の変動幅	_	_	56	22	-		_				

## 多 門 院 地 区

	項目	天候	気温	線量	率 (n(	Gy/h)	風向・風速 (m/s) (時刻)				
測定日等		入恢	(℃)	最大	最小	平均					
5月13日	14:50~15:50	晴	24. 1	21	21	21	北東	2. 5	(15:00)		
9月3日	15:20~16:20	晴	30. 4	25	24	24	東北東	1.8	(16:00)		
12月16日	13:40~14:40	晴	17. 6	39	29	36		(欠測)	-		
3月3日	$15:10 \sim 16:10$	晴	9.8	25	25	25	東南東	1.8	(16:00)		
令和元	<b>E</b> 年度	1	_	39	21	26		_			
過去10年間	の変動幅		_	39	14	_		_			

- (注) 1 測定値は宇宙線の寄与を含まない。
  - 2 風速の静穏とは0.3m/s未満を示す。
  - 3 令和元年12月16日及び18日は車両都合により、代替機器(NaIシンチレーションサーベイメータ (日立アロカTCS-171))で測定

#### 表2-3 令和元年度環境放射線調査車による空間放射線空気吸収線量率測定結果

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

													45	<u>lv.</u> . HGy/1	1(プラクリ
			地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		年月日		大波下	朝来中	登 尾	塩汲峠	塩 汲	杉 山	松尾寺	吉 坂	金 剛 院	堂 奥	多門院	青葉中学校
	ル	5月8日	(晴)	22	26	26	33	25	21	18	24	33	22	18	22
	Î	9月5日	(晴~曇)	21	26	26	32	25	19	19	24	32	22	18	21
-	1	12月13日	(晴)	22	26	26	33	25	21	20	25	32	21	18	21
東	1	3月6日	(晴)	22	26	25	35	26	21	19	25	33	22	19	22
舞		令和元年度	(最大)	22	26	26	35	26	21	20	25	33	22	19	22
在鳥		過去6年間	の変動幅	21~35	26~43	25~49	32~55	24~53	20~48	18~55	24~72	31~82	20~60	17~65	21~65
街局			地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
地		年月日		中丹東保健所	舞鶴市役所前	大 波 下	中 田	河辺由里	栃 尾	大 山	田 井	水ヶ浦	野 原	三 浜	
域	ル	5月23日	(晴)	19	27	21	21	23	24	19	29	18	24	28	
-200	Î	9月18日	(晴)	23	27	21	21	25	27	21	30	21	26	30	
	4	12月18日	(小雨~曇)	25	31	25	23	25	28	23	28	21	25	30	
	2	3月5日	(曇~小雨~晴)	27	28	25	23	27	29	23	31	22	29	34	
		令和元年度	(最大)	27	31	25	23	27	29	23	31	22	29	34	
		過去6年間	の変動幅	22~41	24~41	20~35	20~33	23~39	23~42	18~38	28~55	18~40	22~45	26~40	
			地点	1	2	3	4	5	6	7	8				
v+		年月日		上根公民館	上林中学校	綾部市林業者等 健康管理センター	故屋岡町 岩村	老富会館	矢 黒 畑	下 迫	在 中				
綾部	ル	5月15日	(晴)	27	30	31	38	29	20	19	22				
老	1	9月2日	(曇~小雨)	29	31	31	39	33	22	22	29				
富业	3	12月25日	(晴)	30	32	31	39	31	21	20	25				
地区	Э	3月4日	(小雨)	36	41	41	48	45	35	34	39				
ľ		令和元年度	(最大)	36	41	41	48	45	35	34	39				
		過去6年間	の変動幅	26~40	25~47	29~44	37~48	29~45	19~36	18~33	22~36				
			地点	1	2	3	4	5	6						
綾部		年月日		由良川小学校	上 漆 原 生活改善センター	旧岡田中学校	加佐中学校	綾部総合庁舎	綾部総合運動公園						
•	ル	5月24日	(晴)	28	36	36	23	31	22						
西舞	7	9月9日	(晴)	27	35	37	23	31	23						
鶴	鶴 4	12月24日	(雨~曇)	32 30	55	45	29 28	35 35	25 31						
地域		3月10日 令和元年度	(小雨) (最大)	32	41 55	44 45	28	35	31						
		過去6年間		24~34	34~48	35~45	21~30	28~41	20~41						
Ь															

<sup>(</sup>注)1 測定値は1分間の測定値の3回分の平均値である。

<sup>2</sup> 測定値には宇宙線の寄与を含まない。

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

地点   1   2   3   4   5   6   7   8   9   9   1   1   1   1   1   1   1   1													
1				地点	1	_	3						
1			年月日		中丹支援学校	福知山市役所 大 江 支 所	高津江公民館						
1	福	ル	5月13日	(晴)	37	29	34						
12月12日 (小雨) 38 33 37   会和元年度 (最大) 38 33 36 36 28 29 31 35 30   今和元年度 (最大) 37 35 38 37 29 34 34 44 43   44 43 36 1 38 37 29 34 34 44 43   44 43 38 37 29 34 34 44 43   44 43 38 37 29 34 34 44 43   44 43 38 37 29 34 34 44 43   44 43 38 37 29 34 34 44 43   44 43 38 37 29 34 34 44 44   43 38 46 37 39 34 36 30 37 37 37 37 38 38 37 29 34 34 34 44 43   38 40 44 34 40 44 34 40 40 38 38 37 29 34 34 34 44 43   38 40 44 34 40 44 34 40 44 34 40 44 34 40 36 36 36 30 39   9月12日 (瞬) 38 40 43 50 40 32 41 37 56   今和元年度 (最大) 41 43 51 58 46 36 45   今和元年度 (最大) 41 43 51 58 46 36 45   今和元年度 (最大) 41 43 51 58 46 36 45   今和元年度 (最大) 41 43 51 58 46 36 45   今和元年度 (最大) 41 43 51 58 46 36 45   今和元年度 (最大) 39 37 26 35 40 36 38   33 36 38 37 39 34 37   64 67 38 35 36 38 37 39 34 37   64 67 38 35 36 38 37   64 67 38 35 36 38   37 67 38 46 67 38 5		Ì	9月19日	(晴)	36	30	37						
区   5		卜	12月12日	(小雨)	38	33	37						
過去6年間の変動幅 33~44 27~40 30~45   地点		5	3月17日	(小雨)	38	33	37						
#月日   地点   1   2   3   4   5   6   7   8   9   9   1   5月16日   (睛)   34   33   36   36   28   29   31   35   30   36   34   28   30   36   31   12月10日   (睛)   36   34   38   37   28   32   34   37   32   36   31   35   30   36   31   35   30   36   31   35   30   36   31   35   30   36   31   35   30   36   31   35   30   37   32   36   31   35   30   37   32   37   35   38   37   29   34   34   44   43   36   36   36   36			令和元年度	(最大)	38	33	37						
使用日   1			過去6年間	の変動幅	33~44	27~40	30~45						
日本				地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
接	/		年月日		与謝野町役場	与謝の海支援学校	府中小学校	日置小学校	養老中学校	伊根町役場	伊根中学校	泊公民館	本庄中学校
1	-	ル	5月16日	(晴)	34	33	36	36	28	29	31	35	30
出版   12月10日 (時) 36 34 38 37 28 32 34 37 32 36 37 37 35 38 37 29 34 34 44 43 37 32 36 37 29 34 34 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 44 43 37 35 38 37 29 34 34 44 44 43 37 35 36 36 36 36 37 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 36 37 37 36 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37		î	9月12日	(晴)	37	34	36	34	28	30	32	36	31
地区   日本の		$\vdash$	12月10日	(晴)	36	34	38	37	28	32	34	37	32
特和元年度 (最大) 37 35 38 37 29 34 34 44 43	地	6	3月10日	(小雨~曇~雨)	37	35	38	37	29	34	34	44	43
地点   1   2   3   4   5   6   7   7   7   7   7   7   7   7   7	区		令和元年度	(最大)	37	35	38	37	29	34	34	44	43
年月日   智   一   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本			過去6年間	の変動幅	31~43	29~41	34~44	34~46	26~34	30~37	30~37	33~42	27~44
# 1	<b>⇔</b>			地点	1	2	3	4	5	6	7		
田			年月日		智恩寺	宮津市役所	栗田中学校	島陰公民館	丹後由良駅	宮津総合庁舎	上宮津小学校		
田	• ਜਜ	ル	5月16日	(晴)	33	36	38	48	36	30	39		
古田   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日		Ì	9月12日	(曇)	32	35	39	48	36	30	37		
日本			12月10日	(晴)	38	40	43	50	40	32	41		
地区   令和元年度 (最大)   41   43   51   58   46   36   45     過去6年間の変動幅   30~50   35~51   37~53   46~63   35~50   28~41   37~56     地点		7	3月10日	(小雨~曇)	41	43	51	58	46	36	45		
適去6年間の変動幅 30~50 35~51 37~53 46~63 35~50 28~41 37~56	地		令和元年度	(最大)	41	43	51	58	46	36	45		
年月日	区		過去6年間	の変動幅	30~50	35~51	37~53	46~63	35~50	28~41	37~56		
京井 ル				地点	1	2			5	6	7		
所			年月日		わちグラウンド	和知中学校	ウッディバル わ ち	仏 主	大野ダム	大野小学校	南丹市美山支所		
1		ル	5月14日	(曇)	35	35	24	33	39	32	36		
地域   8   3月3日 (曇〜晴) 36 34 25 34 39 34 37   26 35 40 36 38   38 37 26 35 40 36 38   38 37 26 35 40 36 38   38 37 26 35 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 40 36 38   38 36 38 36 38   48 36 37 39   38 36 39 41 31 36   38 36 39 42 31 36   38 36		1	9月3日	(晴)	36	35	23	33	38	33	36		
域     3月3日 (曇~睛)     36     34     25     34     39     34     37       令和元年度 (最大)     39     37     26     35     40     36     38       過去6年間の変動幅     32~48     32~47     22~42     29~50     37~61     30~49     33~53       地点     1     2     3     4     5       中風寺福 居盛郷公民館灣地出業前知井小學校園主席所報和井小學校園主席所報和井小學校園主席所報     5月14日 (雨)     40     43     46     37     39       9月3日 (晴)     36     39     41     31     36       12月3日 (曇)     36     39     42     31     36       3月3日 (曇)     34     38     41     31     35       令和元年度 (最大)     40     43     46     37     39	,	卜	12月3日	(曇)	39	37	26	35	40	36	38		
過去6年間の変動幅 32~48 32~47 22~42 29~50 37~61 30~49 33~53  地点 1 2 3 4 5 中風 寺福 居盛郷公民館 南州土木平移所 加 井 小 学校 美山 出張 別 加 井 小 学校 美山 出張 別 加 井 小 学校 美山 出 田 銀 別 和 井 小 学校 大 1 2月3日 (晴) 36 39 41 31 36 12月3日 (曇) 36 39 42 31 36 3月3日 (曇) 34 38 41 31 35 令和元年度 (最大) 40 43 46 37 39		8	3月3日	(曇~晴)	36	34	25	34	39	34	37		
地点   1   2   3   4   5			令和元年度	(最大)	39	37	26	35	40	36	38		
中原介市 美山山 月 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			過去6年間	の変動幅	32~48	32~47	22~42	29~50	37~61	30~49	33~53		
万市   1				地点	1	2	3	4	5				
万市   1			年月日		中風寺	福 居	盛郷公民館	南丹土木事務所 美 山 出 張 所	知井小学校				
美山町地     9月3日 (晴) 36 39 41 31 36       町地     12月3日 (曇) 36 39 42 31 36       場 3月3日 (曇) 34 38 41 31 35       今和元年度 (最大) 40 43 46 37 39		ル	5月14日	(雨)	40	43	46		39				
町 地     9     3月3日 (曇) 34 38 41 31 35       域     今和元年度 (最大) 40 43 46 37 39		1	9月3日	(晴)	36	39	41	31	36				
地域     3月3日 (曇)     34     38     41     31     35       令和元年度     (最大)     40     43     46     37     39			12月3日	(曇)	36	39	42	31	36				
		9	3月3日	(曇)	34	38	41	31	35				
過去6年間の変動幅 29~43 29~51 35~49 29~43 32~56			令和元年度	(最大)	40	43	46	37	39				
			過去6年間	の変動幅	29~43	29~51	35~49	29~43	32~56				

(注) 前頁に同じ。

単位:nGy/h(ナノグレイ/時)

			地点	1	2	3					
京都市		年月日		上弓削 ロードパーク	千谷橋	上川構造 改善センター					
		5月23日	(晴)	53	46	38					
上弓	ルー	9月11日	(晴)	52	46	36					
削	1	12月6日	(雨)	60	52	43					
町地	10	3月24日	(曇~晴)	54	46	37					
地域		令和元年度	(最大)	60	52	43					
		過去の変動幅									
			地点	1	2	3	4	5	6	7	8
広		年月日		ほんみち京都 山林管理事務所	菅原大橋	出合橋	京都森林組合いこいの家	桜谷橋	樋之谷橋	久多簡易水道 浄水場	久多大橋
河原	v1 .	5月23日	(晴)	42	41	46	47	41	37	40	41
	ルー	9月11日	(雨~曇)	48	48	51	53	45	44	43	45
久夕	1	12月6日	(小雨~雪)	47	47	54	54	49	45	49	48
多地	11	3月24日	(小雨~晴)	41	42	48	49	43	39	41	41
域		令和元年度	(最大)	48	48	54	54	49	45	49	48
		過去の	変動幅								

<sup>(</sup>注) 前頁に同じ。

<sup>3</sup> ルート10及び11は令和元年度から測定を開始。

表2-4 令和元年度浮遊じん中の放射能測定結果

単位:mBq/m³(ミリベクレル/立方メートル)

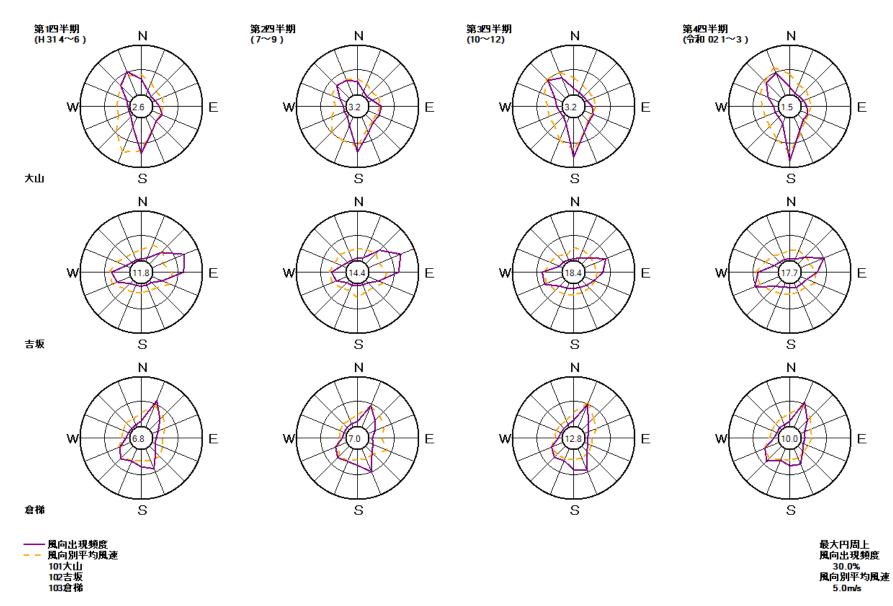
_			1			1	1	ī	ī		<u>v</u> III	Dq/ III	( \ /	, ,	· / · / ·		(JV)
項目	測定所	年月	H31/4	R1/5	6	7	8	9	10	11	12	R2/1	2	3	年間値		ミ10年間 の 変動幅
<i>♠</i>	吉 坂 塩 汲	最大	117	165	127	131	170	157	125	101	88	71	61	138	170	18	~ 204
全アルフ		平均	29	43	35	29	46	41	30	31	28	19	19	21	31	5	~ 58
ア放射能		最大	41	68	47	39	70	57	45	54	52	29	31	26	70	13	~ 92
阻		平均	13	18	15	12	21	18	13	14	14	9	9	9	14	3	~ 28
	七	最大	166	229	182	181	232	234	180	144	124	100	87	193	234	32	~ 303
全ベーク	坂	平均	42	60	49	41	65	60	43	45	42	28	27	31	44	11	~ 89
夕放射能	塩	最大	66	103	79	62	105	95	71	82	78	46	46	42	105	24	~ 140
	汲	平均	19	27	22	18	32	30	20	23	22	14	14	14	21	6	~ 42

(注) 6時間集じん、6時間放置後測定

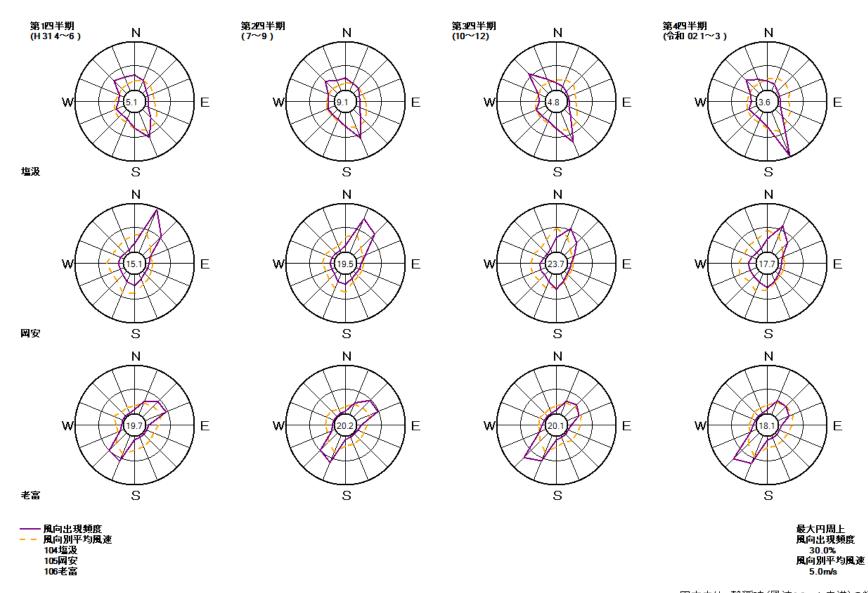
### 表2-5 令和元年度ガス状ヨウ素測定結果

試	料	名	採	取	地	点	採	取	年	月	日	単	位	測	定	値
							令	和元	年5月	] 15 ⊧					_	
ガン	ス状ヨウ	/素	吉	坂 涯	則定	所	令	和元	年9月	]4日		D	√ 3		_	
(活	性炭ろ	紙)	□	火 (	則	ŊΙ	令	和元	年12	月18	日	μВς	1/m³		_	
							令	·和2 <sup>左</sup>	手3月	5日					_	

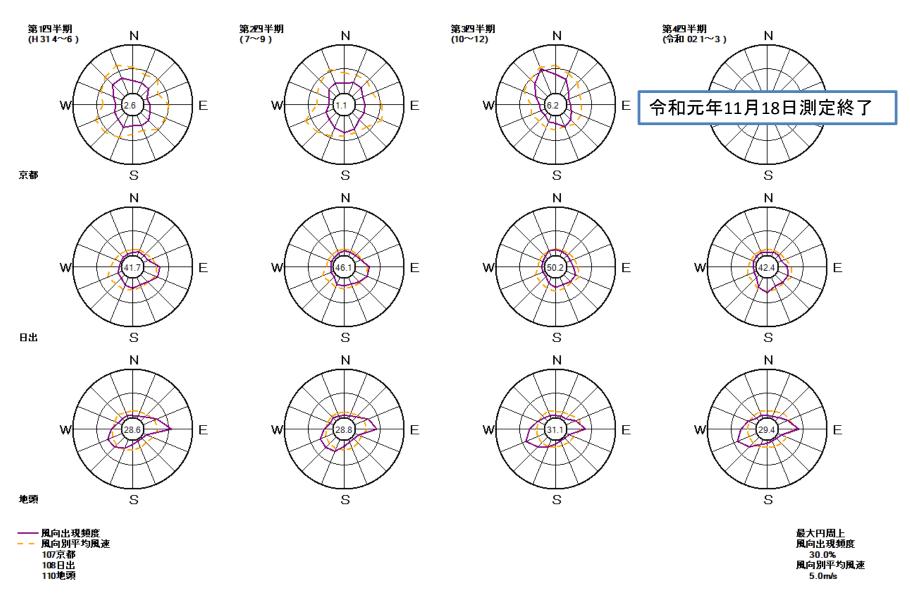
<sup>(</sup>注) 測定値N± $\triangle$ Nにおいて $\triangle$ Nは計数誤差であり、N $\leq$ 3× $\triangle$ Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表わしている。



円中央は、静穏時(風速0.3m/s未満)の頻度

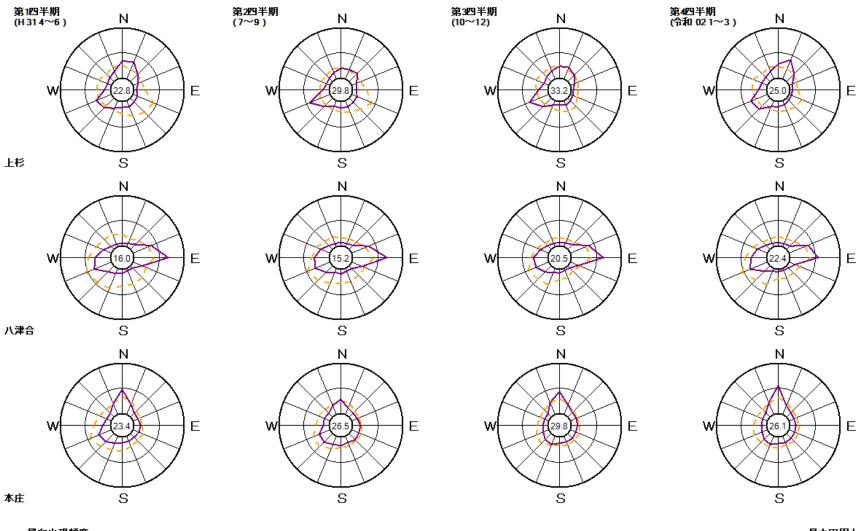


円中央は、静穏時(風速0.3m/s未満)の頻度



※伏見 I 測定所11月分は、11月1日から11月18日までの値

円中央は、静穏時(風速0.3m/s未満)の頻度



—— 風向出現頻度 -- 風向別平均風速 111上杉 112八津合 115本庄

最大円周上 風向出現頻度 30.0% 風向別平均風速 5.0m/s

### 表2-6 令和元年度気温測定結果

単位:℃

測定所名		大 山			吉 坂			倉 梯	
項目年月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
H31/4	17. 7	3. 5	10. 6	17. 9	3.8	11.0	18. 2	4. 3	11.6
R元/5	23. 4	10. 4	17. 2	23. 3	10.6	17. 3	23.6	11.6	18. 4
6	24. 5	16. 7	19. 9	25. 6	17. 5	20.7	25. 9	18. 4	21.5
7	27. 6	20. 5	23. 6	28. 1	21. 7	24. 4	29. 4	21.5	25. 0
8	29. 2	22. 5	26. 1	30. 3	22.8	26.8	31. 1	23.6	27.8
9	27. 6	17. 6	23. 0	28. 2	18.6	23. 7	29. 7	18. 4	24. 2
10	24. 2	12. 7	17. 3	24. 9	12. 4	17. 9	24. 9	12.8	18. 1
11	16. 2	5. 4	11. 1	16. 3	5. 4	10.9	16.6	6. 3	11. 2
12	11.6	2. 9	6.8	12. 4	3. 9	6. 4	12.0	3. 9	6.9
R2/1	12.0	3. 6	6. 0	12.8	3. 2	6.0	13.3	3.8	6.8
2	11.5	-1. 1	5. 1	10.7	-0.5	4.6	12.0	0. 1	5. 5
3	15.8	3. 1	8. 0	16.0	3. 3	7. 9	17.6	4. 1	8.9
令和元年度	29. 2	-1. 1	14. 6	30.3	-0.5	14.8	31. 1	0. 1	15. 5
平成30年度	29. 4	0.4	14. 4	30. 2	0.8	14. 9	31. 7	1.0	15. 4

測定所名		塩 汲			岡 安			老富	
項目年月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
H31/4	17.6	3. 0	10. 5	17. 6	3. 9	10.8	17.5	2.0	9. 4
R元/5	23. 2	10. 3	17. 2	23. 1	10.8	17. 3	21.4	8. 4	15. 7
6	24. 3	16. 5	19. 9	25. 5	17. 9	20.8	24.0	15. 7	19. 2
7	27.8	20. 4	23. 5	28. 4	21. 5	24. 5	26. 9	19. 9	23. 1
8	29. 4	22. 4	26. 2	30.6	23. 0	27. 0	28.3	21. 4	25. 4
9	27.9	17. 4	23. 0	28. 0	18. 3	23.6	26. 5	16. 7	22. 1
10	24. 1	12. 6	17. 1	24. 7	12. 2	17. 7	22.9	10.3	16. 3
11	16.0	5. 2	10. 7	15. 9	5.8	10.8	14. 9	3. 4	9. 1
12	11.2	2. 4	6. 3	12. 1	3. 6	6.6	11.0	2.0	5. 3
R2/1	11.8	3. 0	5. 7	13. 4	3. 5	6. 5	11.4	1.9	4.8
2	11.5	-1. 5	4. 7	11. 1	-0.1	5. 1	11.0	-1.8	3. 3
3	15. 6	2. 7	7.8	16. 9	4. 0	8.3	15.8	1. 5	6.8
令和元年度	29. 4	-1.5	14. 4	30.6	-0.1	14. 9	28.3	-1.8	13. 4
平成30年度	30. 1	-0.3	14. 3	31.0	0.9	14.8	28. 1	-0.6	13. 2

### 表2-6 つづき

単位:℃

									T 122 . C
測定所名		日 出			地 頭			上 杉	
項目年月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
H31/4	17. 9	4. 3	11. 1	20.0	5. 4	13. 5	18.8	2.6	11.0
R元/5	22. 4	10. 5	17. 3	25. 2	13. 7	20. 4	22.7	10. 2	17.8
6	24. 4	17. 2	20. 4	28. 1	20.6	23.9	25.4	17. 9	21. 1
7	28. 1	21. 5	24. 4	31.5	24. 3	27. 6	28.6	21. 3	24. 7
8	30. 1	23. 1	26. 9	33.4	25. 7	30. 4	29.6	22. 5	27. 1
9	28.6	18. 6	23.8	31.4	21. 2	26.6	29.0	17. 9	23. 6
10	25.0	13. 5	17. 9	26.8	14. 7	20.6	24. 4	11. 4	17. 5
11	17.0	5. 5	11. 2	18. 2	8. 0	13. 2	16. 4	4. 4	10. 1
12	13.0	4. 0	7. 4	13.0	6. 7	9.0	11.2	3. 5	6. 2
R2/1	12.4	3.8	6. 7	15. 1	4. 5	8.8	12.5	2. 7	5.8
2	12.6	-0.1	5.8	12.6	1. 2	6. 2	11.9	-0.4	4. 6
3	16. 2	3. 9	8. 4	16.6	5. 0	9. 7	16. 3	2. 9	8. 2
令和元年度	30. 1	-0.1	15. 1	33. 4	1. 2	17. 5	29.6	-0.4	14.8
平成30年度	30. 1	1. 5	15. 0	33. 2	0. 5	15.8	30.7	0.4	14. 5

測定所名		八津合			本 庄	
項目年月	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
H31/4	19. 2	2. 2	10. 6	18. 5	2. 7	11. 2
R元/5	22. 2	10. 3	17. 4	23. 3	10. 7	17.8
6	25. 0	17. 5	20.8	25. 0	18. 3	21. 4
7	28. 4	21. 0	24. 4	28. 6	21.6	24. 7
8	29. 4	22. 3	26.8	30. 3	22. 4	27. 2
9	28. 7	17. 5	23. 3	28. 2	17. 5	23.6
10	24. 9	11. 2	17. 3	24. 5	11.8	17. 7
11	16. 3	4. 4	9.8	15. 3	4.8	10.3
12	11.8	2.8	5.8	11. 1	3. 9	6. 3
R2/1	12. 2	2. 1	5. 4	12. 1	3. 0	5.8
2	12.6	-1. 1	4. 1	12. 1	-0.4	4.8
3	16. 5	2. 3	7.8	15. 7	2.6	8.3
令和元年度	29. 4	-1. 1	14. 5	30. 3	-0.4	14. 9
平成30年度	30.9	-0.3	14. 3	30. 4	0.3	14. 7

### 表2-7 令和元年度大気安定度

吉坂測定所

単位:時間数・()内は%

分類月	A	А-В	В	В-С	С	C-D	D	Е	F	_	計
H31/4	18 (2. 5)	61 (8. 5)	93 (12. 9)	18 (2. 5)	24 (3. 3)	7 (1. 0)	289 (40. 1)	4 (0.6)	3 (0.4)	203 (28. 2)	720 (100)
R元/5	35 (4. 7)	86 (11. 6)	116 (15. 6)	13 (1.7)	30 (4. 0)	10 (1. 3)	177 (23. 8)	7 (0.9)	16 (2. 2)	254 (34. 1)	744 (100)
6	18 (2. 5)	88 (12. 3)	102 (14. 2)	11 (1.5)	20 (2.8)	6 (0.8)	389 (54. 2)	3 (0.4)	2 (0.3)	79 (11. 0)	718 (100)
7	34 (4. 6)	66 (8.9)	121 (16. 3)	4 (0.5)	16 (2. 2)	0 (0.0)	396 (53. 2)	0 (0.0)	0 (0.0)	107 (14. 4)	744 (100)
8	33 (4.4)	97 (13. 0)	101 (13. 6)	11 (1.5)	31 (4. 2)	2 (0.3)	250 (33. 6)	3 (0.4)	3 (0.4)	213 (28. 6)	744 (100)
9	2 (2.3)	13 (14. 9)	9 (10. 3)	1 (1.1)	2 (2.3)	0 (0.0)	42 (48. 3)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (20. 7)	87 (100)
10	14 (1. 9)	44 (5. 9)	65 (8. 7)	3 (0.4)	17 (2. 3)	3 (0.4)	432 (58. 1)	2 (0.3)	0 (0.0)	164 (22. 0)	744 (100)
11	11 (1.5)	63 (8. 8)	55 (7. 6)	3 (0.4)	11 (1.5)	2 (0.3)	296 (41. 2)	2 (0.3)	3 (0.4)	273 (38. 0)	719 (100)
12	1 (0.1)	30 (4. 1)	40 (6.0)	0 (0.0)	9 (1. 2)	4 (0.5)	442 (60. 1)	1 (0.1)	1 (0.1)	203 (27. 6)	735 (100)
R2/1	0 (0.0)	23 (3. 1)	55 (7. 4)	3 (0.4)	22 (3.0)	4 (0.5)	418 (56. 2)	15 (2. 0)	2 (0.3)	202 (27. 2)	744 (100)
2	8 (1.1)	38 (5. 5)	58 (8. 3)	6 (0.9)	29 (4. 2)	2 (0.3)	359 (51. 6)	4 (0.6)	3 (0.4)	189 (27. 2)	696 (100)
3	14 (1. 9)	56 (7. 5)	85 (11. 4)	16 (2. 2)	33 (4. 4)	6 (0.8)	309 (41. 5)	7 (0.9)	5 (0.7)	213 (28. 6)	744 (100)
令和元年度	188 (2. 3)	665 (8. 2)	900 (11. 1)	89 (1. 1)	244 (3.0)	46 (0.6)	3799 (46. 7)	48 (0.6)	38 (0.5)	2118 (26)	8139 (100)
平成30年度	196 (2. 2)	734 (8. 4)	901 (10. 3)	101 (1. 2)	268 (3. 1)	39 (0. 4)	4154 (47. 6)	63 (0. 7)	31 (0. 4)	2249 (25. 7)	8736 (100)

老富測定所

単位:時間数・()内は%

分類月	A	А-В	В	В-С	С	C-D	D	Е	F	_	計
H31/4	18	60	98	7	27	3	319	1	2	185	720
	(2. 5) 36	(8. 3) 122	(13. 6) 70	(1.0)	(3. 8) 25	(0.4)	(44. 3) 226	(0.1)	(0.3)	(25. 7) 247	(100)
R元/5						_		(0.7)	_		744
	(4.8)	(16. 4)	(9. 4) 89	(0.9)	(3. 4)	(0.7)	(30. 4)		(0.1)	(33. 2)	(100)
6	17	80		~		~	367	1		134	718
	(2.4)	(11. 1)	(12.4)	(0.8)	(2.5)	(0.8)	(51. 1)	(0.1)	(0.0)	(18. 7)	(100)
7	18 (2. 4)	67 (9. 0)	117 (15. 7)	2 (0.3)	13 (1. 7)	(0.3)	455 (61. 2)	(0.0)	(0.0)	70 (9. 4)	744 (100)
	46	93	83	2	23	1	292	2	0.0)	202	744
8	(6. 2)	(12. 5)	(11. 2)	(0.3)	(3.1)	(0.1)	(39.2)	(0.3)	(0.0)	(27.2)	(100)
	23	77	77	4	16	0.1)	326	1	0.0)	196	720
9	(3.2)	(10.7)	(10.7)	(0.6)	(2.2)	(0.0)	(45. 3)	(0.1)	(0.0)	(27.2)	(100)
	8	45	62	2	13	1	458	2	1	152	744
10	(1. 1)	(6.0)	(8.3)	(0.3)	(1.7)	(0.1)	(61. 6)	(0.3)	(0.1)	(20.4)	(100)
	11	33	57	8	12	4	346	0. 5)	3	244	718
11	(1.5)	(4.6)	(7. 9)	(1. 1)	(1.7)	(0.6)	(48. 2)	(0.0)	(0.4)	(34.0)	(100)
	0	12	30	4	10	7	540	10	5	117	735
12	(0.0)	(1.6)	(4. 1)	(0.5)	(1.4)	(1.0)	(73. 5)	(1.4)	(0.7)	(15. 9)	(100)
	0	14	37	9	27	2	554	5	1	95	744
R2/1	(0.0)	(1.9)	(5. 0)	(1. 2)	(3.6)	(0.3)	(74.5)	(0.7)	(0.1)	(12. 8)	(100)
_	6	34	62	3	14	6	497	1	0	73	696
2	(0.9)	(4.9)	(8.9)	(0.4)	(2.0)	(0.9)	(71.4)	(0.1)	(0.0)	(10.5)	(100)
	16	48	78	6	33	8	465	3	2	85	744
3	(2.2)	(6.5)	(10.5)	(0.8)	(4.4)	(1.1)	(62.5)	(0.4)	(0.3)	(11. 4)	(100)
A # . = 6= #	199	685	860	60	231	45	4845	31	15	1800	8771
令和元年度	(2.3)	(7.8)	(9.8)	(1.0)	(2.6)	(0.5)	(55. 2)	(0.4)	(0.2)	(20.5)	(100)
T. Noofe H	198	693	761	85	200	79	4773	56	9	1872	8726
平成30年度	(2.3)	(7.9)	(8.7)	(1.0)	(2.3)	(0.9)	(54.7)	(0.6)	(0.1)	(21.5)	(100)

表2-8 令和元年度ガンマ線放出核種分析結果

試料名	部位	採取	採取年月日	単位		検	出され	た核	種	
武件石	可小小	地点	休以午月日	半亚	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
			平成31年4月1日						$4.5 \times 10^3$	
			~令和元年5月1日						±5.0×10	<u> </u>
			5月1日						$5.4 \times 10^3$	ı <u>——</u>
			~6月1日						±5.9×10	ļ
			6月1日						$2.5 \times 10^3$	<b>—</b>
			~7月1日						±3.9×10	<del> </del>
			7月1日						$1.5 \times 10^3$	<del></del>
			~8月1日						±2.6×10	<del> </del>
			8月1日 ~9月1日						$1.3 \times 10^{3}$ $\pm 2.5 \times 10$	ı <del></del>
			9月1日						$2.9 \times 10^3$	
			9月1日 ~10月1日						$\pm 4.6 \times 10$	<del></del>
		吉坂	10月1日						$3.9 \times 10^{3}$	
			~11月1日						$\pm 5.6 \times 10$	
150 H4 10 )			11月1日	_ , 3					$4.6 \times 10^{3}$	
浮遊じん	_		~12月1日	$\mu \; \mathrm{Bq/m}^3$					±5.4×10	
			12月1日						$3.0 \times 10^{3}$	
			~令和2年1月1日						$\pm 3.8 \times 10$	 
			令和2年1月1日						$3.3 \times 10^3$	l <u>——</u>
			~2月1日						±3.9×10	
			2月1日						$3.7 \times 10^3$	<u> </u>
			~3月1日						±4.1×10	<del> </del>
			3月1日						$4.2 \times 10^3$	<del></del>
			~4月1日						±4.1×10	1
			平成31年4月1日 ~令和元年5月1日						$4.7 \times 10^{3}$ $\pm 5.4 \times 10$	· —
			~ 〒 和 元 平 5 月 1 日 5 月 1 日						$\pm 5.4 \times 10$ $6.0 \times 10^3$	
		老富	~6月1日						$\pm 6.0 \times 10$ $\pm 6.2 \times 10$	
			6月1日						$2.8 \times 10^{3}$	
			~7月1日						$\pm 4.1 \times 10$	

<sup>(</sup>注) 1 測定値N $\pm \triangle$ Nにおいて $\triangle$ Nは計数誤差であり、N $\leq 3 \times \triangle$ Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表わしている。

浮遊じん: Cs-137 4.8×10<sup>2</sup>±6.1 Cs-134 5.1×10<sup>2</sup>±6.3

<sup>2</sup> 過去10年間の最大値

表2-8 つづき

4 lak45	÷n /-	採取		274 [44	10/2 0	検	出され	i た 核	種							
試料名	部位	地点	採取年月日	単位	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Ве-7	K-40						
			令和元年7月1日						$1.6 \times 10^{3}$							
			~8月1日						±2.8×10							
			8月1日						$1.6 \times 10^{3}$							
			~9月1日						±2.8×10							
			9月1日						$3.4 \times 10^3$							
			~10月1日						±4.8×10							
			10月1日						$4.5 \times 10^3$							
			~11月1日						±6.0×10							
		老富	11月1日	$\mu\;{\rm Bq/m}^3$					$5.4 \times 10^3$							
			~12月1日 12月1日						±5.7×10							
			~令和2年1月1日						$3.7 \times 10^{3}$ $\pm 4.1 \times 10$							
			1月1日						$3.8 \times 10^3$							
			~2月1日						$\pm 4.2 \times 10$							
			2月1日						$4.4 \times 10^{3}$							
			~3月1日						$\pm 4.7 \times 10$							
100 H4 10 1			3月1日						$4.8 \times 10^{3}$							
浮遊じん			~4月1日						±4.8×10							
			平成31年4月1日						$4.7 \times 10^3$							
			~令和元年5月1日						±5.1×10							
			5月1日			5. 9			$5.5 \times 10^3$							
			~6月1日			±1.0			±6.0×10							
			6月1日						$2.1 \times 10^3$							
			~7月1日						±3.8×10							
			7月1日						$1.2\times10^3$							
		塩汲	~8月1日	$\mu \; \mathrm{Bq/m}^3$					±3.0×10							
			8月1日	$\mu \text{ Bq/m}$	μ Δq/ΙΙΙ	μ Бq/ш	$\mu  \text{pq/m}$	$\mu \text{ bq/m}$	$\mu \text{ Bq/m}$	$\frac{\mu}{\ln \mu}$ Eq/m					$1.2 \times 10^3$	
			~9月1日 9月1日						$\pm 2.5 \times 10$ $2.7 \times 10^{3}$							
			9月1日 ~10月1日						$\pm 4.5 \times 10^{\circ}$	<del></del>						
			10月1日	1					$3.6 \times 10^3$							
			~11月1日			<del></del>			±5.6×10	<del></del>						
			11月1日						$4.1 \times 10^{3}$							
			~12月1日						$\pm 5.2 \times 10$							
			10/11 H				1									

<sup>(</sup>注) 1 測定値N $\pm \triangle$ Nにおいて $\triangle$ Nは計数誤差であり、N $\leq 3 \times \triangle$ Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表わしている。

浮遊じん: Cs-137 4.8×10<sup>2</sup>±6.1 Cs-134 5.1×10<sup>2</sup>±6.3

<sup>2</sup> 過去10年間の最大値

表2-8 つづき

_	T	1	ı		衣2一0		111 5- 1	. ). []	r.c.	
試料名	部位	採取	採取年月日	単位		検	出され		種	•
	H1-122	地点		1 12	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
			令和元年12月1日						$2.9 \times 10^3$	
			~令和2年1月1日						$\pm 3.9 \times 10$	
			1月1日			<u></u>			$3.0 \times 10^3$	
浮遊じん	_	塩汲	~2月1日	D /3					$\pm 3.9 \times 10$	
		塩似	2月1日	$\mu \; \mathrm{Bq/m}^3$					$3.4 \times 10^{3}$	
			~3月1日						$\pm 4.0 \times 10$	
			3月1日						$3.9 \times 10^{3}$	
			~4月1日						$\pm 4.5 \times 10$	
	雨量		平成31年4月5日			$1.1 \times 10^{-1}$			$1.9 \times 10^{2}$	1.6
	(103mm)		~令和元年5月7日			$\pm 1.3 \times 10^{-2}$			$\pm 9.8 \times 10^{-1}$	$\pm 1.8 \times 10^{-1}$
	雨量		5月7日						4.8×10	$7.0 \times 10^{-1}$
	(57mm)		~6月3日						$\pm 5.0 \times 10^{-1}$	$\pm 1.5 \times 10^{-1}$
	雨量		6月3日						$2.5 \times 10^{2}$	$6.4 \times 10^{-1}$
	(163mm)		~7月1日			<u> </u>			±1.4	$\pm 1.5 \times 10^{-1}$
	雨量		7月1日						$2.0 \times 10^{2}$	$5.7 \times 10^{-1}$
	(191mm)		~7月31日						$\pm 1.2$	$\pm 1.3 \times 10^{-1}$
	雨量		7月31日						8.9×10	1. 1
	(137mm)		~9月2日						±1.1	$\pm 1.6 \times 10^{-1}$
	雨量		9月2日						9.4×10	
	(41mm)		~10月1日						$\pm 9.3 \times 10^{-1}$	
	雨量	吉坂	10月1日						$2.6 \times 10^{2}$	5. 1
降下物	(334mm)		~10月31日	ND /1 2					±1.9	$\pm 2.6 \times 10^{-1}$
降下物	雨量		10月31日	$\mathrm{MBq/km}^2$					$5.2 \times 10^2$	3. 4
	(146mm)		~12月2日						$\pm 2.1$	$\pm 2.1 \times 10^{-1}$
	雨量		12月2日						$5.6 \times 10^{2}$	2. 2
	(132mm)		~令和2年1月7日						±1.7	$\pm 1.9 \times 10^{-1}$
	雨量		1月7日						$2.9 \times 10^{2}$	$7.4 \times 10^{-1}$
	(105mm)		~2月3日						$\pm 1.2$	$\pm 1.4 \times 10^{-1}$
	雨量		2月3日						$4.6 \times 10^{2}$	1.6
	(123mm)		~2月28日						±1.8	$\pm 1.8 \times 10^{-1}$
	雨量		2月28日						$3.2 \times 10^{2}$	1.1
	(95mm)		~4月1日						±1.4	$\pm 1.6 \times 10^{-1}$
	雨量		平成31年4月1日						$1.2 \times 10^{2}$	1.6
	(44mm)	京都市	~4月26日						$\pm 8.0 \times 10^{-1}$	$\pm 1.8 \times 10^{-1}$
	雨量	<b>水</b> 都巾	4月26日						5. 7×10	5. 7
	(104mm)		~令和元年5月31日						$\pm 5.8 \times 10^{-1}$	$\pm 2.9 \times 10^{-1}$
	·	•					•	-		

<sup>(</sup>注) 1 測定値N $\pm$  $\triangle$ Nにおいて $\triangle$ Nは計数誤差であり、N $\leq$ 3 $\times$  $\triangle$ Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表わしている。

浮遊じん: Cs-137 4.8× $10^2\pm6.1$  Cs-134 5.1× $10^2\pm6.3$ 

<sup>2</sup> 過去10年間の最大値

表2-8 つづき

		T			衣2-0					
試料名	部位	採取	採取年月日	単位		検	出され		種	
B-M-1-1		地点		+12	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
	雨量		令和元年5月31日						$2.1 \times 10^{2}$	4. 9
	$(162 \mathrm{mm})$		~7月1日						±1.1	$\pm 2.7 \times 10^{-1}$
	雨量		7月1日						$1.1 \times 10^{2}$	1. 7
	(179 mm)		~8月1日						$\pm 7.6 \times 10^{-1}$	$\pm 1.8 \times 10^{-1}$
	雨量		8月1日						$1.6 \times 10^{2}$	2. 4
	(293 mm)		~9月2日						$\pm 9.2 \times 10^{-1}$	$\pm 2.1 \times 10^{-1}$
	雨量		9月2日						4.8×10	$7.0 \times 10^{-1}$
	(58mm)		~10月1日						$\pm 4.9 \times 10^{-1}$	$\pm 1.5 \times 10^{-1}$
	雨量		10月1日						$1.3 \times 10^{2}$	
降下物	(216 mm)	京都市	~11月1日	MBq/km <sup>2</sup>					$\pm 7.9 \times 10^{-1}$	
14 1 1/0	雨量	N/4P111	11月1日	MDQ/ KIII					8.8×10	
	(33mm)		~12月2日						$\pm 6.3 \times 10^{-1}$	
	雨量		12月2日						6.1×10	
	(43mm)		~令和2年1月6日						$\pm 5.4 \times 10^{-1}$	
	雨量		1月6日						6.4×10	
	(61mm)		~1月31日						$\pm 5.6 \times 10^{-1}$	
	雨量		1月31日						9.3×10	4. 6×10 <sup>-1</sup>
	(56mm)		~3月2日						$\pm 6.6 \times 10^{-1}$	$\pm 1.4 \times 10^{-1}$
	雨量		3月2日						$2.1 \times 10^{2}$	$6.5 \times 10^{-1}$
	(88mm)		~4月1日						±1.0	$\pm 1.4 \times 10^{-1}$
陸水・	表層水	与保呂	令和元年11月6日	mBq/L						9. 5
源水	弘/自/八	7 7 7 1	13/14/11   11/1014	шБЧ/ Б						±1.9
		朝来川	11月6日						6. 1	$3.0 \times 10$
		1717K/11	11/10 H						±1.9	±2.5
		上林川	5月28日						5. 9	1.4×10
陸水·	表層水	1-7F71	0/120 H	mBa/I					±1.9	±1.9
河川水	30/日/八	大手川	5月30日	mBq/L					<u> </u>	3.8×10
		/( 1 //	0)100 H							±2.8
		由良川	5月29日							1.9×10
		ш к/П	071 Z3 H							$\pm 2.5$

<sup>(</sup>注) 1 測定値N $\pm$  $\triangle$ Nにおいて $\triangle$ Nは計数誤差であり、N $\leq$ 3 $\times$  $\triangle$ Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表わしている。

<sup>2 「/</sup>kg生」とは、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

表2-8 つづき

					12 0	J J C				
試料名	部位	採取	採取年月日	単位		検	出され	i た 核	種	
P-V/17 /11	마마스	地点	<b>冰</b> 城平月日	中匹	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
		大浦半島	令和元年5月28日			$5.0 \times 10^{-1}$			3.2×10	$2.2 \times 10$
陸水・	表層水		14 143 1 031 1 0 M	mBq/L		$\pm 1.3 \times 10^{-1}$			±2.3	±2.2
河川水		鴨瀬谷川	5月22日	1'						1. 2×10
						4 4 4 4 4 4				±1.9
		大山	7月2日			1. 4×10			1.7×10	$2.5 \times 10^{2}$
						$\pm 4.0 \times 10^{-1}$			±5.1	±6.1
		金剛院	7月2日			6. 4			1.5×10	$4.9 \times 10^{2}$
						$\pm 3.3 \times 10^{-1}$			±3.4	±8.3
		老富	7月3日			8.3 $\pm 3.1 \times 10^{-1}$				$2.5\times10^{2}$ $\pm5.6$
						±3.1×10				
	表層	岡安	7月2日						l —	$7.7 \times 10^{2}$ ±9.4
陸土	衣僧 0∼5cm			Bq/kg乾土		1. 4				$6.8 \times 10^{2}$
	0 0011	広河原	7月24日			$\pm 2.3 \times 10^{-1}$				±8.5
						<u>-2.5 \ 10</u>				$1.1 \times 10^3$
		知井	7月29日						<u> </u>	±1.1×10
		A 1% ==				2. 8				$6.9 \times 10^{2}$
		倉梯Ⅱ	7月29日			$\pm 2.5 \times 10^{-1}$				±9.0
		養老	7 日 00 日	1					1.5×10	$6.7 \times 10^2$
		食七	7月22日						±4.0	±8.4

(注) 1 測定値N $\pm$  $\triangle$ Nにおいて $\triangle$ Nは計数誤差であり、N $\leq$ 3 $\times$  $\triangle$ Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表わしている。

2 過去10年間の最大値

陸土: Cs-137 9.3×10±1.1

表2-8 つづき

3 Natol 44	der tt.	採取	KF 4.0.	W 11.	32 0	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	出きオ	u た 核	種	
試料名	部位	地点	採取年月日	単位	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Ве-7	K-40
		大山	令和元年10月7日							$6.8 \times 10^4$ $\pm 9.3 \times 10^2$
		吉坂	10月24日							$7.5 \times 10^4$ $\pm 9.4 \times 10^2$
米	玄米	杉山	10月4日			7. 1×10 ±1. 9×10				$8.3 \times 10^{4}$ $\pm 9.9 \times 10^{2}$
木	<b>公</b> 木	金剛院	10月24日	mBq/kg生						$7.4 \times 10^4$ $\pm 9.3 \times 10^2$
		野原	10月21日			$4.9 \times 10^{2}$ $\pm 2.8 \times 10$				$8.1 \times 10^4$ $\pm 9.8 \times 10^2$
		老富	10月1日							$6.3 \times 10^4$ $\pm 8.8 \times 10^2$
		大山	12月24日						$5.1 \times 10^{2}$ $\pm 4.3 \times 10$	$7.4 \times 10^4$ $\pm 2.9 \times 10^2$
	根		12月2日						$5.4 \times 10^{2}$ $\pm 6.3 \times 10$	$7.4 \times 10^4$ $\pm 3.1 \times 10^2$
大根		杉山	12月3日	mBq/kg生					$8.3 \times 10^{2}$ $\pm 7.4 \times 10$	$8.2 \times 10^4$ $\pm 3.4 \times 10^2$
八瓜		大山	12月24日	шрү/кд т.					$3.8 \times 10^4$ $\pm 3.6 \times 10^2$	$1.1 \times 10^{5} \\ \pm 6.6 \times 10^{2}$
	葉	吉坂	12月2日						$2.4 \times 10^4$ $\pm 3.8 \times 10^2$	$1.1 \times 10^{5} \\ \pm 6.9 \times 10^{2}$
		杉山	12月3日						$1.9 \times 10^4$ $\pm 3.4 \times 10^2$	$1.2 \times 10^{5}$ $\pm 7.2 \times 10^{2}$
ほうれん草	葉	吉坂	11月26日	mBq/kg生					$2.3 \times 10^{4}$ $\pm 3.1 \times 10^{2}$	$2.1 \times 10^{5}$ $\pm 8.5 \times 10^{2}$

2 「/kg生」とは、分析前処理前の試料 1 kgあたりという意味である。 3 過去 1 0 年間の最大値 米: Cs-137 4.9×10<sup>2</sup>±3.2×10

表2-8 つづき

					12.2	770				
試料名	部位	採取	採取年月日	単位		検	出され		種	
B-A4-1-4FI	마마다	地点		十匹	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
生椎茸	全体	大山	平成31年4月12日	mBq/kg生		$1.4 \times 10^{3}$			$3.1 \times 10^3$	$7.4 \times 10^4$
7.111.24	-LIT	ΧЩ	//X01   1/112	mbq/ 118_1.		±1.5×10			±8.3×10	$\pm 4.1 \times 10^{2}$
		大山	令和元年11月22日							$4.1 \times 10^{5}$
小豆	全体	/ • • •	1. 12 1> 1 1 1	mBq/kg						$\pm 1.8 \times 10^{3}$
7		杉山	11月7日	4/8						$3.9 \times 10^{5}$
										$\pm 1.9 \times 10^{3}$
		大山	6月27日							$1.3 \times 10^{5}$
馬鈴薯	可食部			mBq/kg生						$\pm 6.1 \times 10^{2}$
	1214	杉山	6月17日							$1.2 \times 10^{5}$
									9	$\pm 5.5 \times 10^{2}$
梅	可食部	大山	6月18日	mBq/kg生		1.4×10			$1.8 \times 10^{3}$	$5.2 \times 10^4$
						±3.9			±6.4×10	$\pm 2.9 \times 10^{2}$
		大山	8月6日							6. $1 \times 10^4$
きゅうり	全体			mBq/kg生						$\pm 3.0 \times 10^{2}$
		杉山	8月7日							$6.2 \times 10^4$
										$\pm 2.8 \times 10^{2}$
		大山	9月19日			2. 3×10			$6.3 \times 10^{4}$	$5.9 \times 10^4$
						±6.3			$\pm 4.5 \times 10^{2}$	$\pm 4.4 \times 10^{2}$
松葉	葉	岡安	9月19日	mBq/kg生					$6.7 \times 10^4$	$5.2 \times 10^4$
									$\pm 4.9 \times 10^{2}$	$\pm 4.3 \times 10^{2}$
		老富	9月27日						$5.9 \times 10^4$	6. $3 \times 10^4$
									$\pm 4.4 \times 10^{2}$	$\pm 4.7 \times 10^{2}$

3 過去10年間の最大値

生椎茸: Cs-137 5.1×10<sup>3</sup>±3.5×10 松葉: Cs-137 9.2×10<sup>2</sup>±1.7×10

表2-8 つづき

		採取			12.2	<u>, フラビ </u> 検	出され	i た 核	種	
試料名	部位	地点	採取年月日	単位	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
			令和元年5月28日			4.7×10			$1.7 \times 10^4$	$2.0 \times 10^{5}$
		大山	节和几千0月20日			±1.0×10			$\pm 2.1 \times 10^{2}$	$\pm 8.5 \times 10^{2}$
		八田	10月30日			8. 7×10			$1.8 \times 10^{5}$	$1.8 \times 10^{5}$
			10)100 H			±1.3×10			$\pm 8.0 \times 10^{2}$	$\pm 9.2 \times 10^{2}$
			5月31日	mBq/kg生		4. 4×10			$2.9 \times 10^4$	$2.7 \times 10^{5}$
		吉坂		1, 0—		±1.5×10			$\pm 3.8 \times 10^{2}$	$\pm 1.2 \times 10^{3}$
			10月31日			l —			$1.7 \times 10^{5}$	$1.9 \times 10^{5}$
									$\pm 7.8 \times 10^{2}$	$\pm 8.9 \times 10^{2}$
			5月31日						$1.9 \times 10^4$	$2.1 \times 10^{5}$
よもぎ	葉	杉山							$\pm 2.9 \times 10^2$ $2.1 \times 10^5$	$\pm 9.9 \times 10^{2}$ $2.2 \times 10^{5}$
			10月31日			<del></del>			$\pm 9.4 \times 10^{2}$	$\pm 1.0 \times 10^{3}$
						<u> </u>			$1.9 \times 10^4$	$2.1 \times 10^{5}$
			5月28日						$\pm 2.4 \times 10^{2}$	$\pm 9.3 \times 10^{2}$
		丸山 -	10 0 00 0	D /1 44-					$1.8 \times 10^{5}$	$1.9 \times 10^{5}$
			10月30日	mBq/kg生					$\pm 8.4 \times 10^{2}$	$\pm 9.5 \times 10^{2}$
			5月29日						$2.6 \times 10^4$	$2.6 \times 10^{5}$
		老富	9万29日		-			·	$\pm 3.5 \times 10^{2}$	$\pm 1.2 \times 10^{3}$
		~С Ш	10月29日			l <u>—</u>			$2.5 \times 10^{5}$	$1.6 \times 10^{5}$
			10/,10						$\pm 9.3 \times 10^{2}$	$\pm 7.9 \times 10^{2}$
			5月27日							$4.7 \times 10^4$
牛乳	原乳	多袮寺		mBq/L						$\pm 7.1 \times 10^{2}$
	=		11月20日							$5.0 \times 10^4$
						6. 3×10				$\pm 7.2 \times 10^2$ 8.0×10 <sup>4</sup>
		毛島沖	5月21日			±1.5×10				$\pm 8.0 \times 10^{-1}$ $\pm 8.3 \times 10^{2}$
						$6.7 \times 10$				$\frac{\pm 8.3 \times 10}{7.3 \times 10^4}$
めばる	全身	馬立島沖	5月17日	mBq/kg生		±1.4×10	<u> </u>			$\pm 8.5 \times 10^{2}$
						4. 8×10				$7.1 \times 10^4$
	I	田井地先	5月17日			±1.5×10				$\pm 8.0 \times 10^{2}$

3 過去10年間の最大値

よもぎ: Cs-137 5.  $5 \times 10^2 \pm 2.1 \times 10$  めばる: Cs-137 1.  $0 \times 10^2 \pm 2.0 \times 10$ 

表2-8 つづき

		採取			X2 C	<u>, フラビー</u> 検	出され	u た 核	種	
試料名	部位	地点	採取年月日	単位	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
		毛島沖	<b>△</b> 壬□二年に日 07 日			5. 7×10			$9.1 \times 10^3$	8. 1×10 <sup>4</sup>
		七島仲	令和元年6月27日			±1.1×10			$\pm 2.3 \times 10^{2}$	$\pm 7.0 \times 10^{2}$
さざえ	まき身	馬立島沖	6月27日	mBq/kg生		4.0×10			$9.7 \times 10^3$	$8.5 \times 10^4$
C C /C	50%	л.у <u>—</u> ДДД 1 1	0/121 H	шрч/ кв д.		±1.2×10			$\pm 2.8 \times 10^{2}$	$\pm 7.5 \times 10^{2}$
		田井地先	6月27日			4.8×10			$5.3 \times 10^3$	8.8×10 <sup>4</sup>
						±1.1×10			$\pm 2.2 \times 10^{2}$	$\pm 7.2 \times 10^{2}$
		毛島沖	5月15日			$1.1 \times 10^{2}$			$4.2 \times 10^3$	$4.3 \times 10^4$
						±1.8×10 4.8×10			$\pm 2.9 \times 10^{2}$	$\pm 7.1 \times 10^2$
なまこ	全身	馬立島沖	5月15日	mBq/kg生		±1.4×10			$2.6 \times 10^3$	$3.9 \times 10^4$
						7. 6×10			$\pm 2.0 \times 10^{2}$ $2.2 \times 10^{3}$	$\pm 6.0 \times 10^{2}$ $3.1 \times 10^{4}$
		田井地先	5月15日			±1.3×10			$\pm 1.9 \times 10^{2}$	$\pm 5.1 \times 10^{2}$
		- H VI							$1.4 \times 10^{3}$	$2.5 \times 10^{5}$
		毛島沖	5月14日						$\pm 1.4 \times 10^{2}$	$\pm 1.3 \times 10^{3}$
わかめ	除根	馬立島沖	5月14日	mBq/kg生					$1.2 \times 10^{3}$	$2.5 \times 10^{5}$
427/1402	所似	网业四年	5月14日	IIIDQ/ Kg ±.					$\pm 1.5 \times 10^{2}$	$\pm 1.3 \times 10^{3}$
		田井地先	5月14日						$1.6 \times 10^3$	$2.2 \times 10^{5}$
		M717070	0/111H						$\pm 1.4 \times 10^{2}$	$\pm 1.2 \times 10^{3}$
あじ	全身	田井沖	11月7日	mBq/kg生		$1.0 \times 10^{2}$				$1.2 \times 10^{5}$
						±1.5×10				$\pm 8.8 \times 10^{2}$
あおりいか	全身	田井沖	11月7日	mBq/kg生					l —	$1.1 \times 10^{5}$
5 IL 21 B										$\pm 8.3 \times 10^{2}$
うまづら はぎ	全身	田井沖	5月16日	mBq/kg生					<u> </u>	$8.7 \times 10^4$ $\pm 7.5 \times 10^2$
						3. 1×10			$4.5 \times 10^{2}$	$1.2 \times 10^{5}$
するめいか	全身	田井沖	5月15日	mBq/kg生		±8.6	<u> </u>		$\pm 1.2 \times 10^{2}$	$\pm 6.3 \times 10^{2}$
	Λ Η.	₩ U.NI.	аП.	D /1 /1.		5. 4×10				$9.6 \times 10^4$
かたくちいわし	全身	田井沖	6月18日	mBq/kg生		±1.2×10				$\pm 7.3 \times 10^{2}$

3 過去10年間の最大値

あじ: Cs-137 1.3×10<sup>2</sup>±1.5×10

うまづらはぎ:Cs-137 8.1×10±1.3×10

表2-8 つづき

					衣∠一。	, JJ2				
試料名	部位	採取	採取年月日	単位		検	出き	した核	種	
PV141-41	티네고	地点		中亚	I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
		毛島沖	令和元年5月14日						1. 1×10 <sup>4</sup>	$3.1 \times 10^{5}$
			1, 1,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	mBq/kg生					$\pm 4.1 \times 10^{2}$	$\pm 1.9 \times 10^{3}$
ほんだわら	除根	馬立島沖	5月14日						$6.7 \times 10^3$	$2.9 \times 10^{5}$
									$\pm 2.4 \times 10^{2}$	$\pm 1.6 \times 10^3$
		田井地先	5月14日	mBq/kg生					$5.8 \times 10^3$	$2.9 \times 10^{5}$
						1. 5			$\pm 2.2 \times 10^{2}$	$\pm 1.6 \times 10^3$ $1.7 \times 10^2$
			8月8日			$\pm 3.7 \times 10^{-1}$				±7.7
海水	海水 表層水	St. 3	A	mBq/L		<u> </u>				$1.8 \times 10^{2}$
			令和2年2月3日							±8.0
			令和元年8月8日			1. 4				$4.7 \times 10^{2}$
		St. 1	节作几十0月0日			$\pm 1.8 \times 10^{-1}$				±6.9
		50.1	令和2年2月3日			1. 7				$4.5 \times 10^{2}$
			134141 1 1371 0 14			$\pm 2.0 \times 10^{-1}$				±6.7
			令和元年8月8日			1.3		<u>——</u>		$5.4 \times 10^{2}$
海底沈積物	表層土	St. 2		Bq/kg乾土		$\pm 2.0 \times 10^{-1}$				±7.3
	海底沈積物表層土		令和2年2月3日			$8.9 \times 10^{-1}$				$5.4 \times 10^{2}$
						$\pm 1.9 \times 10^{-1}$				±7.3
			令和元年8月8日			1.1				$3.4 \times 10^{2}$ $\pm 6.0$
		St. 3				$\pm 1.8 \times 10^{-1}$ 3.3				
		31.3	令和2年2月3日		<del></del>	$\pm 2.5 \times 10^{-1}$		<del></del>		$3.8 \times 10^{2}$ $\pm 6.8$
						エ2.0メ10	Ī			_ U. O

3 過去10年間の最大値

海水: Cs-137 2.5±4.4×10<sup>-1</sup>

海底沈積物: Cs-137 2.1±2.1×10<sup>-1</sup>

表2-10 令和元年度ストロンチウムー90分析(放射化学分析)結果

試料名	部 位	採取地点	採取年月日	単 位	Sr-90濃度	過去10年間の最大値
		朝来川	令和元年5月15日		$1.7 \pm 0.22$	2.4
		大手川	令和元年5月30日		$0.96 \pm 0.20$	
陸水	河川水	由良川	令和元年5月29日	$\mathrm{mBq/L}$	$2.6 \pm 0.30$	令和元年度のみ
		大浦半島	令和元年5月28日		$0.78 \pm 0.17$	サルサダッグ
		鴨瀬谷川	令和元年5月22日		$1.4 \pm 0.20$	
		広河原	令和元年7月24日		$0.41 \pm 0.082$	
陸土	$0\sim 5~\mathrm{cm}$	知井	令和元年7月29日	Bq/kg乾土		令和元年度のみ
连上	0 - 3 cm	倉梯Ⅱ	令和元年7月29日	Dq/ kg#4_L	$0.20 \pm 0.067$	774几千皮*/%
		養老	令和元年7月22日			
米	玄米	大山	令和元年10月7日	mBq/kg生		_
牛乳	原乳	多袮寺	令和元年11月20日	mBq/L		22
		大山	令和元年5月28日		$120 \pm 14$	890
よもぎ	葉	ΛШ	令和元年10月30日		$380 \pm 24$	090
400	*	吉坂	令和元年5月31日		$300 \pm 23$	770
		口奴	令和元年10月31日	mBq/kg生	$250 \pm 20$	110
めばる	全身	毛島沖	令和元年5月21日		$29 \pm 8.9$	_
なまこ	全身	毛島沖	令和元年5月15日	_	_	
ほんだわら	除根	毛島沖	令和元年5月14日		$60 \pm 11$	89

<sup>(</sup>注) 1 測定値N  $\pm$   $\Delta$  N において  $\Delta$  N は計数誤差であり、N  $\leq$   $3 \times \Delta$  N のとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表している。

<sup>2 「</sup>kg生」は、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

表2-11 令和元年度プルトニウム分析結果

試料名	部 位	採取地点	採取年月日	単 位	<sup>238</sup> P u 濃度	<sup>239</sup> Pu+ <sup>240</sup> Pu濃度	<sup>238</sup> P u 濃度の 過去10年間の変動幅	<sup>239</sup> Pu+ <sup>240</sup> Pu濃度の 過去10年間の変動幅
		広河原	令和元年7月24日					
陸土	$0\sim 5~\mathrm{cm}$	知井	令和元年7月29日	Bq/kg乾土		$0.053 \pm 0.0081$	令和元年度のみ	令和元年度のみ
座工	0.03611	倉梯Ⅱ	令和元年7月29日	DQ/ Kg FL		$0.022 \pm 0.0046$	サ和ル平及のか	T 和九十茂のみ
		養老	令和元年7月22日			$0.013 \pm 0.0036$		
		St. 1				$0.95 \pm 0.050$	$0.012 \sim 0.021$	$0.95 \sim 1.1$
海底沈積物	表層土	St. 2	令和元年8月8日	Bq/kg乾土	$0.013 \pm 0.0041$	$0.87 \pm 0.045$	<i>−−−</i> ~ 0.019	$0.76 \sim 1.0$
		St. 3			$0.022 \pm 0.0058$	$1.1 \pm 0.061$	$\sim 0.027$	$1.0 \sim 1.2$
水	玄米	大山	令和元年10月7日	Bq/kg生				
米	<b>公</b> 本	杉山	令和元年10月4日	DQ/Kg/土.				

<sup>(</sup>注) 1 測定値 $N \pm \Delta N$ において  $\Delta N$ は計数誤差であり、 $N \le 3 \times \Delta N$ のとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表している。

<sup>2 「</sup>kg生」は、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

表2-12 被ばく線量の評価

						評	価	値					単位 m	nSv∕y(§	ジリシーベ	ルト/年)	)
	外部被ばく	線量								0.001							
	項目	1日当たり の摂取量	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>54</sup> Mn	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>103</sup> Ru	<sup>106</sup> Ru	<sup>141</sup> Ce	<sup>144</sup> Ce	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>239</sup> Pu	計
	空 気 (浮遊じん)	22.2m <sup>3</sup>	-	-	<0.001	1	-	-	1	-	-	1	-				<0.001
	飲料水	2.65L	-	-	<0.001	-	-	-	_	-	_	-	-	<0.001	<0.001		<0.001
内部	米	250g	_	_	<0.001	_	-	-	_	-	_	-	-		_	-	<0.001
被	葉菜菜	100g	_	_	<0.001	_	-	-	_	-	_	-	-		<0.001		<0.001
ばく	牛 乳	200mL	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-		-		-
線量	魚	200g	-	-	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	-		<0.001		<0.001
	無脊椎動物	20g	_	_	<0.001	_	-	-	_	-	_	-	-		-		-
	海藻	40g	-	-	1	1	ı	1	ı	ı	-	1	ı		<0.001		<0.001
	計	+	-	-	<0.001	1	-	-	-	-	-	1	ı	<0.001	<0.001	-	0.001

(注) 1 外部被ばく線量: (放射線測定所6局の空間線量率測定値において、一定の変動幅(平均値+標準偏差の3倍)を超過した線量の年間積算値の最大値)×0.8\*

環境放射線モニタリングにおいて対象としている  $\gamma$  線のエネルギー範囲では、空間放射線量 ( $\mu$  Gy )から外部被ばくによる実効線量 ( $\mu$  Sv )を求める場合には、原則として、空間放射線量 ( $\mu$  Gy )に0.8を乗ずることとする。

- 2 内部被ばく線量: 核種分析により検出された人工放射性核種の最大値を用いて「平常時モニタリングについて(原子力災害対策 指針補足参考資料)」(原子力規制庁監視情報課、平成30年4月)の計算式により試算した預託実効線量(全量)
- 3 「一」は検出されなかった。
- 4 原子炉等施設からの放射能による、公衆中の個人に対する年間の実効線量限度は、「原子炉等規制法」で1mSv/yと定められている。

### 3 温排水影響調査結果

### 分布調査

当該海域における水温、塩分等の分布構造に与える温排水の影響を明らかにするとともに、当該海域への温排水の拡散の仕方を調べるために、水温、塩分の分布調査を実施した。

### ア方法

毛島及び馬立島周辺海域の25定点で、水温、塩分、透明度及び気象観測を平成31年4月から令和2年2月まで年6回行った。測定水深は0、1、3、5、7.5、10、15及び20mであり、水温及び塩分はCTDを用いて測定した。

なお、この調査は農林水産技術センター海洋センターに所属する平安丸(183トン)で実施した。

### イ 調査結果

平成31年4月から令和2年2月までの6回の調査のうち、平成31年4月、令和元年6及び8月の調査時においては高浜発電所3、4号機の原子炉が、令和元年10月の調査時においては高浜3号機の原子炉のみが、令和2年2月の調査時においては高浜4号機の原子炉のみが稼働しており、これらの時、内浦湾内において湾外基準水温より1 $^{\circ}$ C以上高い温排水が認められたが、湾外への拡散は認めらなかった。また、令和元年12月の調査時においては高浜発電所3号機の原子炉のみが稼働しており、温排水の拡散は認めらなかった。(表3-1、図3-1参照)

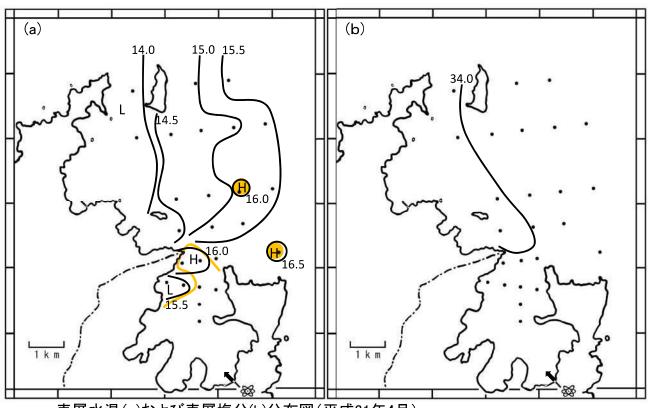
表3-1 各調査日における発電所運転状況及び取・排水温等(一部関西電力㈱資料による)

調査	ユニット	稼働率	温排水量	海水温原	度 (℃)	基準	水温(	°C)	温度差	(°C)	備考
年月日	番号	出力%	10 <sup>6</sup> t/day	取水口	放水口	А	В	С	A-C	В-С	ун - Э
	1号機	0.0	1. 56								
R1. 4. 17	2号機	0.0	0.0	14.0	14.0	16. 4	15. 3	14. 6	1.8	0.7	
	3号機	106. 1	4.85		21.5						
	4号機	106. 1	5. 33		21.4						
	1号機	0	1. 20								
R1. 6. 10	2号機	0	0.00	21. 1	21.0	22.6	22. 3	20.8	1.8	1.5	
	3号機	105. 4	5. 33		28. 1						
	4号機	105. 3	5. 33		28.8						
	1号機	0.0	1.44								
R1. 8. 8	2号機	0.0	0.00	28.8	28. 1	30. 4	30. 2	29. 3	1. 1	0.9	
111.01.0	3号機	103. 1	5. 33		35. 1						
	4号機	103.6	5. 33		35. 7						
	1号機	0.0	1. 49								
R1. 10. 21	2号機	0.0	0.00	21. 5	21.5	22. 9	22. 4	21.7	1.2	0.7	
	3号機	105.3	5. 33		28. 2						
	4号機	0.0	0.00		_						
	1号機	0	0.00								
R1. 12. 09	2号機	0	0.00	16.8	17. 1	17.0	16.8	16. 9	0. 1	-0.1	
	3号機	105.6	5. 33		23.8						
	4号機	0	5. 33		16. 9						
	1号機	0	0.00								
R2. 2. 03	2号機	0	0.00	12.6	13.0	12. 5	12. 4	12.0	0.5	0.4	
1.2. 2. 00	3号機	0	0.00		_						
	4号機	74.3	5. 33		17.6						

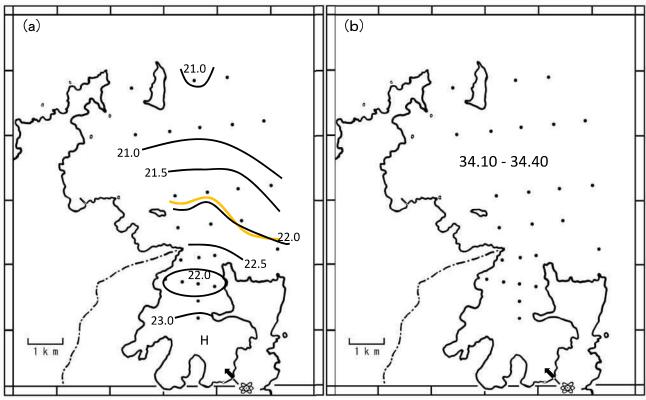
注) A: 湾口部 (Stn. 6~8の最高値)

B: 湾口前面 (Stn. 9~11の最高値)

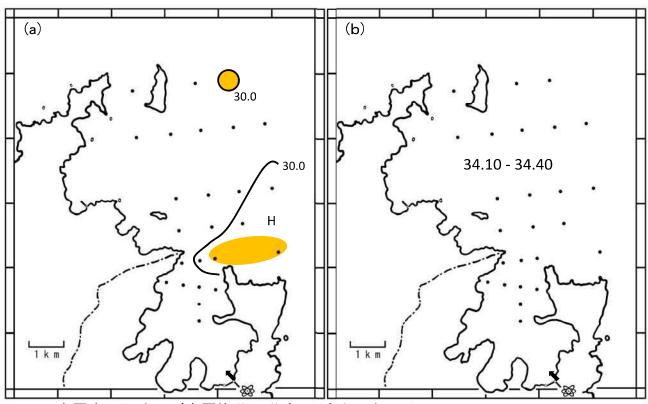
C:湾外 (Stn. 18~24の最高・最低を除く5点の平均値)



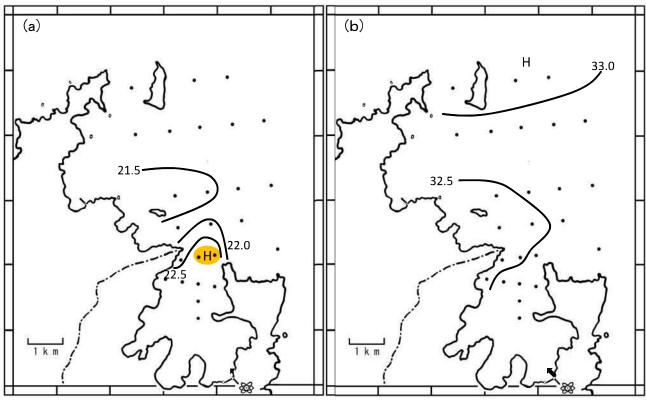
表層水温(a)および表層塩分(b)分布図(平成31年4月)



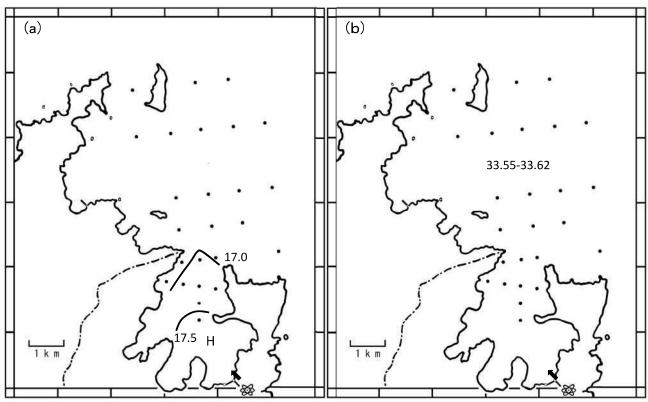
表層水温(a)および表層塩分(b)分布図(令和元年6月)



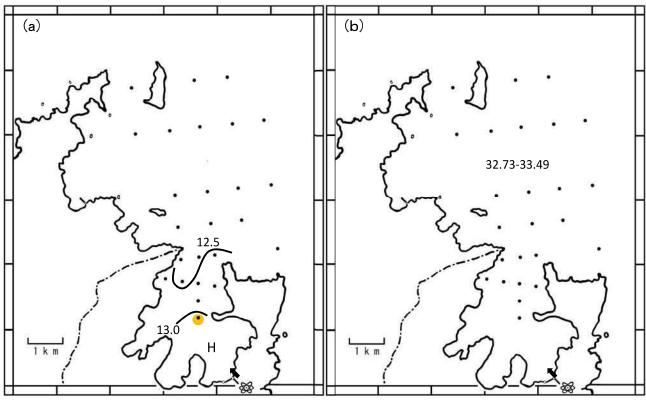
表層水温(a)および表層塩分(b)分布図(令和元年8月)



表層水温(a)および表層塩分(b)分布図(令和元年10月)



表層水温(a)および表層塩分(b)分布図(令和元年12月)



表層水温(a)および表層塩分(b)分布図(令和2年2月)

### 温排水分布調査観測結果(平成31年4月17日)

採	水定点										Stn.3			
観	則定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
E	<b>寺間</b>	12:29	12:23	12:17	12:10	12:59	11:50	11:56	12:02	11:39	11:31	11:23	10:52	11:00
\$	気温	20.1	19.2	18.7	17.2	21.1	17.9	16.8	17.0	20.4	19.0	17.4	20.8	19.6
5	天候	bc												
J.	虱向	N	NNE	NNE	N	N	NNW	NNW	NNW	N	N	NW	Е	Е
風浪	堼(m/s)	4	4	3	4	3	3	3	4	3	2	2	2	3
透明	月度(m)	8	8	8	8	9	8	9	8	8	8	8	9	9
	0m	15.85	15.77	15.34	15.45	16.52	15.83	16.47	16.43	15.29	15.12	14.24	15.35	16.04
	1	15.83	15.71	15.58	15.99	16.24	15.82	16.40	16.38	15.32	14.86	14.19	15.32	15.87
水	3	15.75	15.75	15.39	15.14	15.46	15.40	16.18	15.74	15.10	14.80	14.20	14.89	15.64
温	5	15.55	14.90	14.94	15.05	14.96	15.10	15.46	15.80	14.77	14.17	14.10	14.06	14.90
1.1111.	7.5	15.25	14.27	13.82	13.85	13.98	14.66	14.72	15.06	13.94	13.95	13.95	13.46	13.65
$^{\circ}$	10	13.88	13.67	13.74	13.64	13.63	13.74	13.76		13.53	13.70	13.67	13.45	13.49
	15	13.46	13.51	13.63	13.57	13.53	13.70	13.58	13.70	13.51	13.67	13.48	13.47	13.50
Ш	20	13.41	13.42	13.55	13.56	13.51	13.48	13.46	13.64	13.52	13.63	13.39	13.47	13.50
	0m	-	-	_	-	-	-	_	_	-	-	-	-	_
1	1	34.09	34.12	34.10	34.07	34.09	34.09	34.13	34.14	34.08	34.01	33.80		34.10
塩	3	34.09	34.11	34.06	34.04	34.07	34.10	34.12	34.10	34.06	33.98	33.80	34.15	34.09
	5	34.08	34.10	34.04	34.03	34.09	34.07	34.08	34.11	34.04	33.93	33.83	34.02	34.05
分	7.5	34.11	34.04	34.04	34.05	34.07	34.04	34.03	34.03	34.02	33.98	33.95	34.10	34.05
],,	10	34.14	34.08	34.05	34.09	34.14	34.04	34.03	34.04	34.09	34.04	34.07	34.13	34.14
	15	34.19	34.16	34.11	34.14	34.16	34.06	34.05		34.15	34.04	34.14	34.13	34.14
	20	34.20	34.19	34.16	34.14	34.16	34.13	34.08	34.09	34.17	34.04	34.16	34.13	34.15

_			-			1								
	水定点				Stn.2		Stn.1							
観	則定点	14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
F	寺間	11:08	11:16	10:42	10:33	10:25	10:17	10:09	13:51	13:59	9:58	12:36	12:44	13:15
\$	気温	20.2	20.4	19.6	19.0	18.1	18.1	18.5	20.6	19.9	18.0	18.8	18.4	18.5
=	天候	bc	С	С	bc	bc	bc	bc						
J.	虱向	Е	Е	Е	Е	Е	Е	Е	NW	NW	Е	N	N	NW
風遠	恵(m/s)	4	3	3	4	5	5	4	3	2	4	4	3	3
透明	月度(m)	8	9	8	9	8	8	9	8	8	9	9	9	8
	0m	14.56	14.79	15.35	14.72	14.86	14.52	13.69	15.51	14.95	13.85	15.96	15.97	15.36
١. ا	1	14.56	14.93	14.83	15.00	14.86	14.61	13.72	14.88	14.11	13.89	15.96	15.94	14.27
水	3	14.16	14.76	14.26	14.18	14.74	14.09	13.86	13.90	14.28	13.96	15.58	15.86	13.68
νн	5	14.03	14.16	13.53	13.51	14.01	13.55	13.77	13.57	13.53	13.94	15.30	15.79	13.58
温	7.5	13.88	13.76	13.53	13.47	13.50	13.41	13.74	13.48	13.48	13.76	15.02	14.91	13.51
$^{\circ}$	10	13.60	13.44	13.45	13.44	13.42	13.49	13.62	13.47	13.52	13.44	14.07	14.21	13.47
	15	13.54	13.37	13.45	13.46	13.43	13.50	13.45	13.46	13.49	13.44	13.72	13.69	13.48
	20	13.45	13.36	13.45	13.46	13.45	13.49	13.41	13.46	13.56	13.44	13.54	13.59	13.50
	0m	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
l.,	1	33.80	33.97	34.05	34.05	34.04	34.03	33.98	34.01	34.30	33.95	34.11	34.10	33.99
塩	3	33.88	33.98	34.01	33.99	34.03	33.99	33.95	34.04	34.14	33.95	34.13	34.10	33.94
	5	33.97	33.99	34.06	34.04	34.00	34.05	33.96	34.08	34.12	33.95	34.15	34.09	33.93
分	7.5	34.03	34.03	34.08	34.09	34.06	34.13	33.98	34.11	34.14	33.98	34.14	34.20	33.94
カ	10	34.06	34.17	34.11	34.12	34.12	34.18	34.04	34.14	34.18	34.09	34.04	34.16	33.95
	15	34.12	34.18	34.12	34.14	34.14	34.18	34.11	34.15	34.20	34.09	34.06	34.14	33.96
	20	34.15	34.19	34.14	34.15	34.15	34.18	34.12	34.15	34.22	34.09	34.16	34.17	33.99

### 温排水分布調査観測結果(令和元年6月10日)

採	水定点										Stn.3			
観	則定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
F	<b>寺間</b>	12:41	12:34	12:27	12:20	13:11	11:59	12:06	12:11	11:49	11:42	11:34	11:02	11:10
\$	気温	21.3	21.1	21.0	20.3	22.2	20.7	20.3	20.2	21.0	20.6	20.1	20.6	20.2
=	天候	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С
J.	虱向	N	NNE	NNE	NNE	NNW	N	N	N	N	NNW	NNW	NNW	N
	基(m/s)	3	3	4	4	4	3	4	4	4	3	2	3	3
透明	月度(m)	8	8	9	8	8	9	9	9	9	9	9	10	9
	0m	22.09	22.39	22.10	22.44	22.09	22.58	22.59	22.68	21.72	22.30	22.05	21.05	21.73
	1	22.37	22.36	21.99	22.43	22.06	22.57	22.58	22.69	22.05	22.37	22.18	21.04	21.74
水	3	22.30	22.37	22.37	22.45	22.06	22.58	22.59	22.69	21.96	22.17	22.09	21.05	21.70
温	5	22.09	22.35	22.04	22.39	22.06	22.31	22.50	22.43	21.98	21.74	21.74	21.05	21.56
Òmi.	7.5	22.06	21.58	21.39	21.50	21.97	21.90	22.10	21.95	21.68	21.59	21.28	21.08	21.07
$^{\circ}$	10	22.06	21.14	21.01	21.21	21.57	21.39	21.54	21.33	21.33	21.37	21.05	21.07	21.06
	15	22.05	20.68	20.77	21.08	21.35	21.18	21.33	20.90	21.32	21.33	20.79	21.01	21.01
Ш	20	21.94	20.07	20.33	20.57	21.17	21.07	21.02	20.73	21.31	21.29	20.51	20.97	20.93
	0m	-	-	_	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11-	1	34.34	34.36	34.35	34.31	34.33	34.37	34.37	34.38	34.33	34.33	34.34	34.31	34.30
塩	3	34.34	34.35	34.37	34.32	34.33	34.37	34.37	34.38	34.33	34.32	34.33	34.31	34.29
	5	34.32	34.36	34.34	34.32	34.33	34.35	34.36	34.35	34.33	34.32	34.31	34.31	34.29
分	7.5	34.36	34.31	34.30	34.28	34.32	34.32	34.34	34.32	34.31	34.32	34.29	34.34	34.31
//	10	34.40	34.27	34.29	34.28	34.32	34.29	34.29	34.24	34.33	34.32	34.29	34.36	34.35
	15	34.41	34.30	34.31	34.27	34.34	34.28	34.26	34.26	34.33	34.33	34.34	34.37	34.36
	20	34.17	34.42	34.36	34.33	34.34	34.30	34.24	34.31	34.34	34.34	34.40	34.38	34.38

			1											
	水定点				Stn.2		Stn.1							
観	則定点	14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
F	寺間	11:18	11:26	10:52	10:45	10:37	10:25	10:17	14:05	14:14	9:58	12:48	12:55	13:29
\$	気温	20.0	20.0	20.4	20.1	19.9	19.4	19.3	21.8	20.6	18.9	20.9	20.7	20.0
5	天候	С	С	С	С	r	r	r	С	С	r	С	С	С
J.	虱向	N	N	N	NNW	NW	NW	NW	NNW	NNW	WSW	N	NNW	NNW
風遠	恵(m/s)	3	3	3	3	2	2	3	3	3	2	3	3	4
透明	月度(m)	10	9	10	9	10	9	9	9	8	8	9	10	9
	0m	21.87	21.76	20.69	20.82	20.91	20.80	20.78	20.88	21.05	20.72	22.63	23.25	21.13
١. ا	1	21.87	21.76	20.69	20.82	20.91	20.82	20.79	20.91	20.98	20.73	22.59	23.22	21.14
水	3	21.85	21.75	20.69	20.82	20.90	20.84	20.77	20.86	20.98	20.73	22.60	23.28	21.09
νн	5	21.66	21.64	20.69	20.83	20.90	20.88	20.74	20.84	20.86	20.73	22.26	23.00	20.99
温	7.5	21.43	21.40	20.69	20.84	20.96	20.95	20.74	20.80	20.81	20.72	21.96	22.24	20.96
$^{\circ}$	10	21.39	21.29	20.77	20.86	21.01	20.99	20.74	20.76	20.76	20.68	21.52	21.32	20.91
	15	21.36	21.20	20.85	20.90	20.98	20.89	20.74	20.72	20.77	20.68	21.10	21.13	20.88
	20	21.29	20.43	20.87	20.92	20.83	20.74	20.72	20.71	20.78	20.66	20.76	20.68	20.87
	0m	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
l.,	1	34.32	34.30	34.21	34.25	34.26	34.21	34.18	34.12	34.10	34.14	34.38	34.40	34.36
塩	3	34.32	34.30	34.21	34.25	34.25	34.22	34.22	34.12	34.10	34.15	34.37	34.39	34.36
	5	34.32	34.31	34.21	34.26	34.25	34.24	34.22	34.13	34.13	34.15	34.36	34.36	34.37
分	7.5	34.32	34.30	34.21	34.27	34.29	34.27	34.22	34.16	34.15	34.17	34.35	34.37	34.37
カ	10	34.33	34.30	34.26	34.29	34.31	34.31	34.23	34.19	34.19	34.22	34.33	34.34	34.38
	15	34.33	34.32	34.33	34.32	34.33	34.32	34.23	34.22	34.24	34.23	34.32	34.32	34.38
	20	34.34	34.43	34.38	34.37	34.38	34.37	34.25	34.24	34.31	34.27	34.32	34.35	34.38

### 温排水分布調査観測結果(令和元年8月8日)

採7	水定点										Stn.3			
観》	則定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
H	<b>寺間</b>	12:41	12:34	12:28	12:21	13:11	12:01	12:08	12:14	11:52	11:41	11:33	11:03	11:10
5	気温	33.3	32.0	32.1	31.1	34.3	35.5	32.7	31.5	34.7	34.4	33.7	35.3	32.8
5	天候	bc												
J.	虱向	N	NNE	NNE	N	NNE	NNE	NNE	N	NE	Е	Е	Е	NE
風速	惠(m/s)	3	3	3	3	4	1	2	3	2	2	2	3	3
透明	月度(m)	15	14	17	15	18	17	17	16	16	13	14	18	20
	0m	28.82	29.64	29.62	28.96	30.53	30.47	30.16	29.33	30.20	29.94	29.20	30.00	29.60
١, ١	1	28.12	29.24	29.54	28.93	30.23	30.19	29.52	29.42	30.17	29.96	29.44	29.92	29.41
水	3	29.09	29.34	29.60	28.86	29.73	29.74	29.50	29.27	29.93	29.32	29.29	29.03	29.04
温	5	28.97	28.68	29.30	28.65	29.01	29.21	29.16	29.19	29.30	29.06	28.92	28.77	28.71
(íni.	7.5	28.64	28.19	28.85	28.39	28.48	29.03	28.13	28.30	28.94	28.89	28.74	27.06	27.51
$ _{\mathbb{C}} $	10	27.59	27.54	27.63	27.96	27.83	28.13	27.77	27.57	26.74	26.76	27.40	24.93	25.85
$\Gamma$	15	27.46	27.18	27.55	27.78	27.59	27.31	27.51	27.04	25.82	26.58	26.54	24.83	25.38
	20	26.96	26.49	27.25	27.52	26.78	26.54	26.47	26.29	25.33	26.30	25.82	24.73	25.00
	0m	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_	_	-	_
	1	33.47	33.17	33.12	33.47	33.13	33.04	32.98	32.99	33.10	32.95	33.00	33.10	33.09
塩	3	33.22	33.14	33.17	33.49	33.15	33.00	32.98	33.03	33.09	33.03	33.02	33.07	33.12
	5	33.27	33.36	33.24	33.51	33.28	33.02	33.10	33.08	33.08	33.07	33.09	33.23	33.20
分	7.5	33.36	33.47	33.42	33.51	33.32	33.16	33.33	33.41	33.15	33.12	33.15	33.42	33.39
//	10	33.49	33.50	33.51	33.51	33.47	33.45	33.47	33.50	33.39	33.40	33.32	33.26	33.45
	15	33.48	33.48	33.50	33.50	33.45	33.47	33.49	33.47	33.46	33.40	33.39	33.28	33.44
	20	33.45	33.45	33.49	33.50	33.44	33.41	33.46	33.47	33.50	33.42	33.45	33.29	33.38

_	1		-			1								
	水定点				Stn.2		Stn.1							
観	則定点	14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
F	時間	11:18	11:26	10:53	10:38	10:30	10:19	10:10	14:07	14:16	10:00	12:48	12:55	13:29
\$	気温	31.5	31.5	34.1	32.2	34.5	33.0	33.3	32.9	32.1	33.0	33.5	32.3	35.7
=	天候	bc												
J.	虱向	NE	Е	Е	Е	Е	Е	NE	NNE	NE	NE	NNE	NNE	NNE
風遠	東(m/s)	2	2	3	4	2	3	1	3	3	3	3	4	3
透明	月度(m)	19	17	25	19	21	14	14	23	21	16	15	15	17
	0m	29.53	28.94	29.21	29.72	29.18	29.16	29.32	30.48	29.33	29.50	28.63	29.02	30.38
١. ا	1	29.51	29.09	29.38	29.73	29.24	29.21	29.29	30.53	29.34	29.49	29.78	29.53	29.93
水	3	29.40	28.95	29.27	29.40	29.19	29.16	29.08	30.10	29.08	29.36	28.58	29.37	29.00
νн	5	28.82	28.69	29.17	29.26	29.10	29.13	28.94	29.29	29.02	29.09	28.44	29.14	28.47
温	7.5	28.55	28.78	26.27	28.67	26.85	28.61	28.18	28.83	28.20	28.96	27.51	28.90	27.80
$^{\circ}$	10	27.15	28.69	25.04	26.26	25.07	26.91	26.69	25.25	26.09	27.87	27.29	28.53	26.66
$L^{\cup}I$	15	26.19	27.35	25.10	26.94	24.96	25.85	26.01	25.13	24.99	26.97	27.07	26.65	25.62
	20	25.58	26.34	25.13	26.47	24.87	25.60	25.80	25.03	24.79	26.10	26.45	25.74	25.51
	0m	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
l.,	1	32.99	33.03	33.03	33.05	32.98	33.00	32.95	33.15	32.99	32.96	33.09	33.24	33.37
塩	3	32.97	33.04	33.03	33.04	32.99	33.01	32.98	33.07	32.98	32.95	33.42	33.26	33.37
	5	33.10	33.06	33.02	33.10	33.00	33.01	33.01	33.13	33.03	32.92	33.47	33.31	33.44
分	7.5	33.20	33.22	33.21	33.12	33.31	33.04	33.11	33.21	33.17	32.93	33.48	33.38	33.37
カ	10	33.41	33.40	33.31	33.22	33.26	33.30	33.39	33.23	33.39	33.16	33.49	33.44	33.42
	15	33.43	33.39	33.35	33.18	33.26	33.44	33.43	33.22	33.31	33.29	33.49	33.45	33.49
	20	33.44	33.42	33.37	33.21	33.29	33.46	33.45	33.25	33.36	33.41	33.51	33.49	33.51

### 温排水分布調査観測結果(令和元年10月21日)

採力	水定点										Stn.3			
観	則定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
E	<b>寺間</b>	12:58	12:52	12:46	12:37	13:35	12:13	12:19	12:26	12:03	11:53	11:44	11:08	11:17
\$	気温	20.6	20.4	20.1	19.7	21.4	19.7	19.7	19.8	20.8	20.4	19.8	19.5	19.7
=	天候	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С	С
J.	虱向	NNW	NNW	N	NNW	NW	WNW	NW	NW	WNW	NW	WNW	WSW	W
風浪	堼(m/s)	2	2	1	3	2	4	3	4	2	2	2	3	3
透明	月度(m)	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	0m	22.64	22.59	22.69	22.67	21.93	22.90	22.74	22.48	21.53	22.43	21.50	21.60	21.54
	1	22.62	22.63	22.86	22.76	21.90	22.92	22.78	22.56	21.72	21.51	21.36	21.56	21.54
水	3	22.66	22.87	22.78	22.56	22.01	22.92	22.77	22.60	21.53	21.54	21.46	21.59	21.54
温	5	22.67	22.72	22.25	22.44	21.60	22.69	22.27	22.55	21.60	21.69	21.63	21.66	21.54
Òmi.	7.5	22.46	22.10	22.20	22.15	21.63	21.59	21.67	21.87	21.63	21.69	21.73	21.89	21.56
$^{\circ}$	10	22.06	21.82	21.89	21.94	21.73	21.74	21.70	21.69	21.91	21.89	21.82	21.94	21.82
	15	22.08	21.96	22.00	22.08	21.80	21.90	21.80	21.79	21.92	21.89	21.84	21.91	21.90
Ш	20	22.07	22.02	22.06	22.20	21.94	21.98	21.91	21.88	21.95	21.89	21.89	21.87	21.94
	0m	-	-	_	-	-	-	-	_	-	_	_	-	_
	1	32.60	32.61	32.60	32.47	32.58	32.57	32.47	32.39	32.51	32.41	32.37	32.57	32.59
塩	3	32.59	32.62	32.57	32.43	32.57	32.58	32.48	32.42	32.55	32.50	32.44	32.69	32.59
	5	32.59	32.59	32.52	32.46	32.68	32.56	32.53	32.43	32.66	32.77	32.63	32.79	32.59
分	7.5	32.61	32.60	32.63	32.68	32.76	32.62	32.57	32.52	32.80	32.75	32.79	33.04	32.61
	10	32.90	32.78	32.90	32.89	32.86	32.85	32.80	32.79	33.05	33.02	32.88	33.21	32.89
	15	32.97	33.06	33.02	33.08	32.89	33.01	32.91	32.89	33.07	33.03		33.22	33.00
	20	33.20	33.11	33.12	33.22	33.03	33.12	33.05	32.98	33.12	33.03	33.03	33.26	33.11

		ı	1		-									
	水定点				Stn.2		Stn.1							
観測	則定点	14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
Ħ	<b>寺間</b>	11:26	11:35	10:59	10:51	10:43	10:35	10:27	14:37	14:47	10:17	13:08	13:16	13:54
\$	<b></b>	20.1	20.5	20.9	20.5	19.9	19.1	19.0	21.7	20.9	18.9	20.2	20.1	21.3
3	天候	С	С	С	С	С	С	c	С	С	С	С	С	С
<u>」</u>	虱向	WSW	SSW	WSW	W	W	W	W	NW	W	SW	NW	NW	NW
風速	恵(m/s)	2	1	3	4	4	4	4	2	2	4	2	2	1
透明	月度(m)	6	6	6	7	6	7	6	8	8	8	6	5	6
	0m	21.47	21.33	21.53	21.73	21.63	21.68	21.81	21.81	21.77	21.80	22.63	22.57	21.36
I . I	1	21.48	21.37	21.55	21.73	21.64	21.71	21.79	21.81	21.78	21.81	22.63	22.60	21.34
水	3	21.48	21.38	21.56	21.63	21.63	21.72	21.74	21.82	21.79	21.80	22.64	22.56	21.33
м	5	21.54	21.42	21.66	21.65	21.64	21.74	21.76	21.82	21.82	21.82	22.63	22.52	21.49
温	7.5	21.65	21.55	21.84	21.83	21.82	21.74	21.81	21.83	21.82	21.91	22.48	22.48	21.54
$ _{\mathbb{C}} $	10	21.68	21.72	21.98	22.01	21.94	21.75	21.80	21.83	21.90	21.93	21.88	22.08	21.72
	15	21.65	21.70	22.00	22.00	21.95	21.78	21.81	21.83	21.87	21.93	21.98	21.98	21.97
	20	21.61	21.84	21.97	21.94	21.95	21.82	21.82	21.84	21.86	21.92	22.07	22.05	21.94
	0m	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
l., l	1	32.62	32.43	32.72	32.83	32.81	32.95	32.87	33.18	33.08	33.10	32.58	32.59	32.25
塩	3	32.63	32.44	32.73	32.75	32.79	32.96	32.82	33.18	33.08	33.07	32.58	32.57	32.25
	5	32.67	32.48	32.80	32.76	32.87	32.98	32.94	33.18	33.10	33.13	32.58	32.56	32.38
分	7.5	32.77	32.62	33.01	32.92	33.00	32.98	33.02	33.19	33.10	33.34	32.55	32.55	32.42
77	10	32.84	32.90	33.24	33.25	33.14	32.99	33.08	33.19	33.20	33.42	32.84	32.74	32.65
	15	32.84	32.90	33.29	33.28	33.16	33.01	33.11	33.19	33.21	33.42	33.01	32.86	33.00
	20	32.82	33.03	33.29	33.29	33.18	33.07	33.13	33.19	33.21	33.42	33.17	33.10	33.19

### 温排水分布調査観測結果(令和元年12月9日)

採2	水定点										Stn.3			
観測	則定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
H	寺間	12:54	12:48	12:41	12:34	13:29	12:09	12:17	12:23	11:58	11:50	11:42	11:07	11:17
\$	<b></b>	12.2	12.0	12.6	13.4	13.2	12.0	11.9	13.0	11.3	11.6	11.9	9.8	9.6
-	天候	bc												
J.	虱向	SW	SW	SSW	SSW	SW	SW	SSW	SW	SSW	SW	SW	SSW	SW
風速	堼(m/s)	5	4	4	5	5	5	5	5	4	3	3	6	7
透明	月度(m)	8	8	9	9	10	9	8	8	9	10	9	10	9
	0m	17.24	17.26	17.11	16.89	16.86	16.98	17.09	16.87	16.84	16.83	16.75	16.72	16.81
١, ١	1	17.24	17.29	17.11	16.89	16.89	17.03	16.92	16.87	16.84	16.84	16.75	16.77	16.80
水	3	17.24	17.29	17.12	16.89	16.89	17.03	16.95	16.87	16.84	16.84	16.75	16.77	16.80
温	5	17.25	17.28	17.09	16.89	16.88	17.03	16.94	16.88	16.83	16.84	16.73	16.77	16.80
(íni.	7.5	17.17	17.02	16.90	16.88	16.85	17.02	16.94	16.87	16.81	16.82	16.73	16.77	16.80
$\mathbb{I}_{\mathbb{C}}$	10	17.07	16.88	16.86	16.88	16.81	17.01	16.91	16.85	16.78	16.78	16.73	16.77	16.80
$L^{\vee}I$	15	17.06	16.86	16.86	16.87	16.79	17.01	16.89	16.85	16.77	16.78	16.73	16.77	16.80
	20	16.99	16.84	16.86	16.88	16.78	16.98	16.89	16.85	16.76	16.77	16.72	16.77	16.80
	0m	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_	_	-	_
	1	33.56	33.56	33.55	33.60	33.58	33.56	33.56	33.57	33.58	33.58	33.59	33.60	33.60
塩	3	33.56	33.56	33.55	33.60	33.58	33.56	33.56	33.57	33.58	33.58	33.59	33.60	33.60
	5	33.56	33.56	33.55	33.60	33.58	33.56	33.56	33.57	33.58	33.58	33.59	33.60	33.60
分	7.5	33.56	33.56	33.57	33.60	33.59	33.56	33.56	33.58	33.58	33.58	33.59	33.60	33.60
	10	33.56	33.56	33.58	33.60	33.59	33.56	33.57	33.58	33.59	33.59	33.59	33.60	33.60
	15	33.56	33.56	33.59	33.60	33.59	33.56	33.57	33.58	33.59	33.59		33.60	33.60
	20	33.56	33.57	33.59	33.60	33.60	33.56	33.57	33.58	33.59	33.59	33.59	33.60	33.60

	1			1										1
	水定点				Stn.2		Stn.1							
観	則定点	14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
F	時間	11:25	11:33	10:55	10:46	10:37	10:28	10:18	14:28	14:38	10:09	13:02	13:09	13:47
3	気温	10.2	11.3	9.7	9.6	9.6	10.0	11.0	16.4	15.8	10.7	12.4	12.5	15.7
-	天候	bc												
J.	虱向	SSW	S	SSW	S	S	SSE	SSE	WSW	SW	SE	SW	SW	NE
風	東(m/s)	6	5	5	6	6	5	4	3	4	4	5	6	2
透明	月度(m)	10	10	14	14	14	11	9	11	10	12	7	7	11
	0m	16.76	16.75	16.96	16.97	16.91	16.72	16.86	16.97	16.94	16.86	17.41	17.54	16.85
١. ا	1	16.73	16.72	16.97	16.94	16.91	16.73	16.83	16.95	16.94	16.88	17.42	17.53	16.85
水	3	16.73	16.72	16.97	16.96	16.92	16.72	16.84	16.96	16.94	16.87	17.41	17.54	16.83
мы	5	16.73	16.71	16.97	16.96	16.92	16.72	16.84	16.94	16.94	16.87	17.33	17.54	16.76
温	7.5	16.73	16.71	16.98	16.96	16.92	16.74	16.84	16.95	16.94	16.87	17.18	17.47	16.74
$^{\circ}$	10	16.73	16.71	16.98	16.96	16.92	16.75	16.84	16.96	16.96	16.88	16.94	17.11	16.73
	15	16.73	16.71	16.97	16.96	16.92	16.77	16.84	16.96	16.96	16.87	16.92	16.92	16.73
	20	16.73	16.71	16.97	16.96	16.92	16.80	16.84	16.95	16.96	16.88	16.91	16.90	16.73
	0m	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
l.,	1	33.59	33.58	33.64	33.64	33.63	33.56	33.59	33.61	33.61	33.59	33.56	33.57	33.62
塩	3	33.59	33.58	33.64	33.64	33.63	33.56	33.59	33.61	33.61	33.59	33.56	33.57	33.61
	5	33.59	33.58	33.64	33.64	33.63	33.56	33.58	33.61	33.61	33.59	33.56	33.57	33.61
分	7.5	33.58	33.58	33.64	33.64	33.63	33.57	33.58	33.61	33.61	33.59	33.56	33.56	33.61
ガ	10	33.59	33.58	33.64	33.64	33.63	33.57	33.58	33.61	33.61	33.59	33.56	33.56	33.61
	15	33.59	33.58	33.64	33.64	33.63	33.58	33.58	33.61	33.61	33.59	33.56	33.56	33.61
	20	33.59	33.58	33.64	33.64	33.63	33.59	33.58	33.61	33.61	33.59	33.56	33.56	33.61

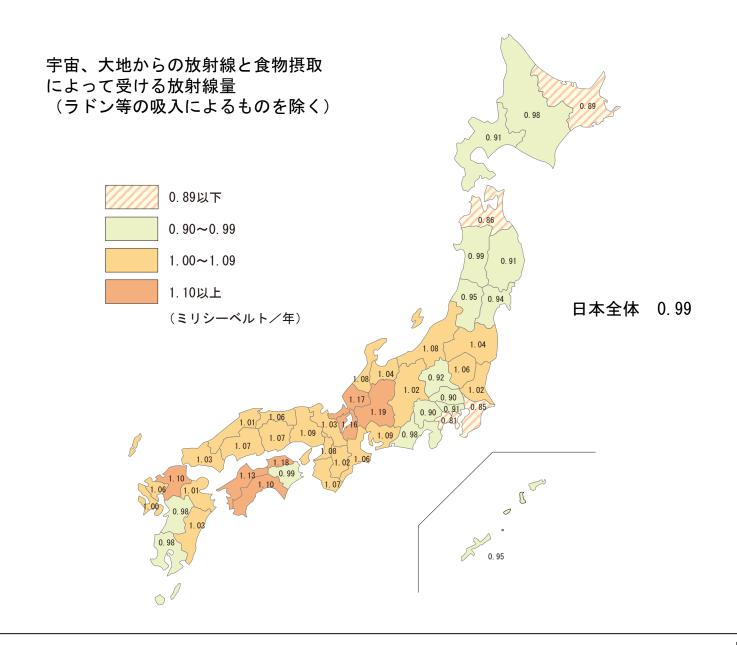
### 温排水分布調査観測結果(令和2年2月3日)

採	水定点										Stn.3			
	則定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	時間	13:01	12:53	12:48	12:40	13:32	12:17	12:25	12:31	12:04	11:54	11:46	11:10	11:19
4	気温	11.2	11.4	12.2	13.3	12.0	12.6	13.1	13.1	11.8	11.1	11.0	10.0	11.0
3	天候	bc												
J	虱向	SW	SSW	SSW	SSW	WSW	SW	SW	SSW	SW	SW	SSW	SW	SW
風	東(m/s)	5	5	5	6	3	8	6	6	6	6	5	8	8
透明	月度(m)	6	5	4	5	5	4	4	4	6	6	6	6	7
	0m	12.75	12.75	12.37	12.53	12.42	12.53	12.44	12.46	12.41	12.40	12.41	12.30	12.21
	1	12.78	12.77	12.37	12.52	12.44	12.53	12.44	12.45	12.45	12.38	12.39	12.34	12.20
水	3	12.78	12.76	12.35	12.53	12.43	12.53	12.45	12.45	12.45	12.40	12.40	12.33	12.18
温	5	12.77	12.65	12.32	12.53	12.42	12.52	12.45	12.45	12.45	12.41	12.48	12.32	12.18
fini.	7.5	12.74	12.45	12.36	12.47	12.42	12.48	12.43	12.45	12.45	12.46	12.53	12.40	12.19
$\mathbb{C}$	10	12.57	12.45	12.41	12.53	12.41	12.46	12.40	12.45	12.44	12.48	12.55	12.44	12.21
	15	12.55	12.45	12.43	12.54	12.40	12.45	12.42	12.45	12.44	12.49	12.59	12.44	12.25
	20	12.54	12.45	12.44	12.54	12.38	12.44	12.43	12.45	12.44	12.49	12.59	12.49	12.29
	0m	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
16	1	33.46	33.46	33.37	33.49	33.43	33.43	33.44	33.47	33.41	33.35	33.31	33.40	33.31
塩	3	33.46	33.46	33.38	33.49	33.43	33.43	33.43	33.47	33.40	33.35	33.32	33.38	33.29
	5	33.46	33.44	33.39	33.49	33.43	33.43	33.43	33.47	33.41	33.37	33.40	33.38	33.30
分	7.5	33.45	33.42	33.44	33.51	33.43	33.43	33.44	33.47	33.43	33.40	33.45	33.44	33.30
	10	33.43	33.45	33.47	33.53	33.43	33.43	33.45	33.48	33.44	33.43	33.48	33.47	33.32
	15	33.43	33.45	33.48	33.53	33.43	33.43	33.46	33.47	33.43	33.44		33.47	33.35
	20	33.42	33.45	33.48	33.54	33.43	33.43	33.47	33.48	33.44	33.44	33.50	33.49	33.38

_														
	水定点				Stn.2		Stn.1							
観	則定点	14	15	18	19	20	21	22	23	24	25	a	b	取水口
F	<b>寺間</b>	11:28	11:37	10:59	10:48	10:41	10:29	10:21	14:25	14:34	10:10	13:09	13:16	13:45
\$	気温	11.5	12.3	11.0	10.1	9.9	9.3	9.6	11.9	12.2	9.7	11.7	11.8	11.0
=	天候	bc												
J.	虱向	SSW	SW	SW	SSW	SSW	SSW	SSW	W	W	SSW	SW	SW	WSW
風遠	東(m/s)	7	7	7	7	9	8	10	9	9	6	4	5	3
透明	月度(m)	7	6	8	8	7	6	6	5	6	5	5	4	6
	0m	12.15	12.15	12.09	12.09	12.01	11.96	12.08	12.22	12.10	11.94	12.96	13.15	12.58
1.1	1	12.20	12.14	12.09	12.11	12.02	11.97	12.06	12.25	12.11	11.93	12.97	13.14	12.61
水	3	12.20	12.13	12.09	12.10	12.01	11.98	12.08	12.22	12.15	11.93	12.98	13.16	12.62
ÞЕ	5	12.20	12.13	12.09	12.11	12.02	12.06	12.08	12.23	12.16	11.93	12.76	13.09	12.62
温	7.5	12.21	12.13	12.09	12.16	12.04	12.31	12.10	12.28	12.24	11.94	12.43	12.86	12.60
$^{\circ}$	10	12.21	12.38	12.30	12.21	12.26	12.43	12.11	12.37	12.37	11.96	12.25	12.52	12.56
	15	12.25	12.45	12.40	12.27	12.35	12.43	12.17	12.49	12.43	11.96	12.23	12.46	12.55
	20	12.26	12.48	12.49	12.31	12.37	12.59	12.29	12.55	12.54	11.96	12.27	12.48	12.56
	0m	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-
l., l	1	33.22	33.14	33.18	33.22	33.01	32.84	33.01	32.97	32.82	32.73	33.48	33.49	33.54
塩	3	33.22	33.14	33.19	33.22	33.00	32.84	33.02	32.94	32.85	32.73	33.47	33.49	33.54
	5	33.22	33.14	33.19	33.22	33.01	32.91	33.02	32.95	32.88	32.73	33.44	33.49	33.54
分	7.5	33.22	33.15	33.19	33.25	33.07	33.19	33.05	33.01	32.97	32.74	33.39	33.49	33.54
<i>)</i> ,	10	33.24	33.36	33.33	33.28	33.32	33.45	33.08	33.12	33.18	32.75	33.36	33.44	33.54
	15	33.28	33.41	33.39	33.32	33.39	33.48	33.12	33.25	33.26	32.75	33.37	33.44	33.54
	20	33.29	33.42	33.44	33.35	33.41	33.53	33.19	33.33	33.42	32.75	33.39		33.54

### 資 料

### 全国の自然界からの放射線量



出典:資源エネルギー庁「原子力2010」

引用元:電気事業連合会「原子カエネルギー図面集2011」

## 日本の原子力発電炉(運転中、建設中、建設準備中など)

2020年12月4日現在、原産協会

会社名日本原電						原子炉設置	原子炉設置(変更)許可手続き		i	
日本原電	発電炉名	炉型	H H	運転開始	田 田 本	無日本	審査書案	画 声 原		(参考)現在の停止・発電状況
日本原電			DAY TAT		<u> </u>	4 二十二	了承/決定	i on	<u> </u>	( ) 內は停止開始、停止期間、停止開始理由を表す
	東海第二	BWR	1,100	1978.11.28	42	14.05.20	18.07.04/18.09.26	18.10.18		(2011.03.11) (9年8ヶ月) (東北地震による停止) <b>運転延長-申請 2017.11.24.認可 2018.11.7。</b>
	Action o	Tring.		1000	9					t, 2022 年 12 月完了予定。
100	数質 2	PWR	1,160	1987.02.17	33	15.11.05				(9年6ヶ月)
光第画	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	PWR	579	1989.06.22	31	13.07.08				(9年7ヶ月)
	** 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	PWR	019	2004.12	22	13.07.08				(2011: 08: 20) (9 平 3 ケ月) (圧列便重) (2012: 05: 05) (8 任 6 ヶ日) (岩間絡巻)
中子帝士	c	DWD	210	1000 07 99	010	10.07.00	30 00 00/20 10 10			(10 (H o ) (H)
果化电刀	X   X	DWR	929	1995.07.28	07	13.12.21	19.11.21/20.02.20			(IV 平 V ヶ月) \$、2022 年度完
	女川3 *	BWR	825	2002.01.30	18					(2011.03.11) (9年8ヶ月) (東北地震による停止)
		BWR	1,100	2005.12.08	14	14.06.10				
東京電力	柏崎刈羽 1	BWR	1,100	1985.09.18	35					(2011.08.06) (9年3ヶ月) (定期検査)
	柏崎刈羽 2	BWR	1,100	1990.09.28	30					(2007.07.05) (13年4ヶ月) (トラブルに伴う停止)
	柏崎刈羽3*	BWR	1,100	1993.08.11	27					(2007.07.16) (13年4ヶ月) (新潟地震に伴う停止)
	柏崎刈羽 4	BWR	1,100	1994.08.11	26					(2007.07.16) (13年4ヶ月) (新潟地震に伴う停止)
	柏崎刈羽 5	BWR	1,100	1990.04.10	30					(8年10ヶ月)
	柏崎刈羽 6	ABWR	1,356	1996.11.07	24	13.09.27	17.10.04/17.12.27			(8年8ヶ月)
	柏崎刈羽 7	ABWR	1,356	1997.07.02	23	13.09.27	17.10.04/17.12.27	20.10.14		(2011.08.23) (9年3ヶ月) (定期検査)
中全体中	图	BWP	1 100	1087 08 98	66	15.06.16				女主凶衆上寺は、2021年4月元  丁化。   (9010-11-90) (10年0-2月) (定期絵本)
八田田上	京国の	BWE	1 197	1909 00 09	9 6	14.00.10				(IO # 0 4 H)
		ABWR	1.380	2005 01 18	4 E	4.02.14				13) (9 ± 0 % 月) (産産人民委開いま 14) (9 年 6 ヶ 月) (経産大臣要請に上
中田田子	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	DWP	540	1009 07 90	0.7					(用無が) アガス 語い (田倉前) アル塩
七座电グ	· 京西 1	ABWR	1.206	2006.03.15	1 4 1	14.08.12				(9年8ヶ月) (定期給香)
関西電力	美瓶3	PWR	826	1976.12.01	44	15.03.17	16.08.03/16.10.05	16.10.26		(2011.05.14) (9年6ヶ月) (定期検査)
										運転延長:申請 2015.11.26、認可 2016.11.16。   安全対策工事 2020 0 18 = 7
	画 1	PWR	826	1974.11.14	46	15.03.17	16.02.24/16.04.20	16.06.10		<b>ペエムボニナ 2020:3:10 元 」。</b> (2011:01:10) (9年10ヶ月) (定期検査)
										運転延長:申請 2015.4.30、認可 2016.6.20。 安全対策工事 2020.9.18 完了
	高浜2	PWR	826	1975.11.14	45	15.03.17	16.02.24/16.04.20	16.06.10		(2011.11.25)(9年0ヶ月)(定期検査)
										運転延長:申請 2015.4.30、認可 2016.6.20。   安全対策工事は、2021年4月完了予定。
	画演3 **	PWR	870	1985.01.17	35	13.07.08	14.12.17/15.02.12	15.08.04	16.02.26	2020.1.6 停止/定期検査開始。SG伝熱管損傷の詳細調査等   のため停止期間延長。12.22 並列予定。
	高族4 **	PWR	870	1985.06.05	35	13.07.08	14.12.17/15.02.12	15.10.09	17.06.16	2020.10.07 停止/定期検査開始。蒸気発生器伝熱管損傷のよか、定格終了陸期ま完
	大飯 3	PWR	1,180	1991.12.18	28	13.07.08	17.02.22/17.05.24	17.08.25	18.04.10	2020.7.20 停止/定期検査開始。加圧器スプレイ系配管溶接 部での傷の確認。当該配管を定検停止中に取り換えのため、定
	大飯 4	PWR	1.180	1993.02.02	27	13.07.08	17.02.22/17.05.24	17.08.25	18.06.05	筷終了時期未定   2020113 停止/定期棒香開始。20211 並列予定。
中国電力	島根2 *	BWR	820	1989,02.10	31	13.12.25				(2012.01.27)(8年10ヶ月)(定期検査)
四国電力	*	PWR	068	1994.12.15	25	13.07.08	15.05.20/15.07.15	16.03.23	16.09.07	3.7.定期検査中期。 7.定期検査中断。 3.5.定期検査再開 7.止め仮処分決定 7服とし、同高裁に
九州電力	<b>玄海3 **</b>	PWR	1,180	1994.03.18	26	13.07.12	16.11.09/17.01.18	17.08.25	18.05.16	<u> </u>
-	玄海 4	PWR	1,180	1997.07.25	23	13.07.12	16.11.09/17.01.18	17.09.14	18.07.19	2019.8.16 停止/定期検査開始。同 10.24 発電開始、11.20 受業運転開始
	川內 1	PWR	068	1984.07.04	36	13.07.08	14.07.16/14.09.10	15.03.18	15.09.10	2020.3.16 停止/定期検査開始。11.19 並列、2020.12 中旬 営業運転開始予定。
	川内2	PWR	890	1985.11.28	35	13.07.08	14.07.16/14.09.10	15.05.22	15.11.17	2020.5.20 停止/定期検査開始。12.26 並列予定。
华小	33 基 *印: 旧基準での MOX 許可取得 **部: 新業業での MOX 許可取得	基 MOX 許可取得 MOX 許可取得	33,083	<b>運転年数別基数</b> 40 年~ : 4 基 30~39 年・11 推	<b>基数</b> :4基 -11	25 基 (24,838MWe)	16基/16基 (16,245MWe/ 16,245MWe)	14基 (14,064MWe)	9 基 (9,130MWe)	停止期間:平均9年10ヶ月 ・停止期間の平均式、川内1、25歳、施原3、45歳、伊水35歳、大原3、45歳、か3、45歳、か3、45歳をなく、発土曲間について、原土地が2歳が発展的3
	**H: # 華 + CO MOV	MUN ST TE MATE		$0\sim\!29 \oplus :18$	11. 無		()			4.分飲、必再の、4.分飲を除く。 ドエが同じこび ては、所てアルが乾色開発した時点で終了とみなす。

《備客》・著名書次在《設慶委更済的》後、選集所課までには、工事計画認可、保安期定登更認可、使用網絡表、地元同窓の手線をがある。・新聞勘集節は、特定債・手級等対処施報の設置期限含本権工計画認可日から3年と設定、原子力規制委員会は2019年1月12日、設置期限が間に合わない特後側をの通転等止が針を決定。几緒而力は2019年10月3日、特重施設の汚読選れに伴い、川内1号機を2020年3月16日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、101号機を2020年1月2日と11に、同3号機を2020年3月2日に、同3号機を2020年3月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月にそれぞれ存在で2020年3月2日によれぞれ存在することを正式発表。同様に別西電力は2020年1月2020年1月2日に、101号を2020年2月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月1日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月3日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1月2日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年1日に、101号を2020年に、101号を2020年に、101号を2020年に、101号を2020年に、101号を2020年に、101号を2020年に、101

## 建設中

<b>7</b>	容雷恒名	配型	出力	1	運	新基準への
i l	i	1	MWe	(22)	開始	審査申請
電源開発	大間 *	ABWR	1,383	2008.5	未定	2014.12.16
東京電力	東通1	ABWR	1,385	2011.01	未定	
中国電力	島根 3	ABWR	1,373	2005.12	未定	2018.8.10
44	3 基		4.141			2 基

・大間点、2027 年後半の上事終了見込み。島根3の安全対策工事は、2021 年度上期完了予定。 ・東京電力は2018 年 8 月 28 日、東通地点の本格的な地質調査開始(〜2020 年度まで)。 2019 年 7 月 1 日、青春事業本部を設置。

各社の経営計画・電源開発計画等に掲載されている発電炉名のみ記載。 建設準備中

会社名	発電炉名	加型	田力	着工	運転
			MWe	(工課)	開始
日本原電	教質3	APWR	1,538	未定	未定
	軟質4	APWR	1,538	未定	未定
東北電力	東通2	ABWR	1,385	未定	未定
4国国中	上関 1	ABWR	1,373	未定	未定
	上関2	ABWR	1,373	未定	未定
1.州電力	川内3	APWR	1,590	未定	未定
提小	雅 9		8,797		

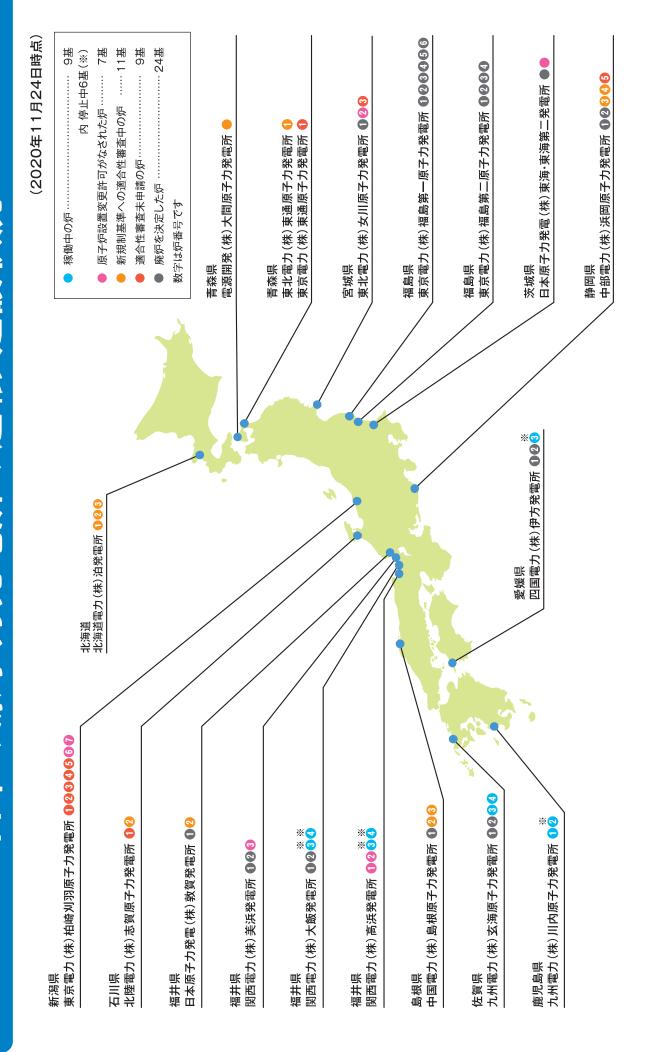
### 世

200 cmb 1 64	193127	7) 1)1	VIII	4#
先电炉名		E	山野 小	無る
		MWe	又は廃止	
JPDR	BWR	12	1976.03.18	1996.04.31 解体撤去完了
ふげん	ATR	165	2003.03.29	2008:02.12 廃止措置開始 2033 年度完了予定
東海	GCR	166	1998.03.31	2001 年廃止措置開始 2030 年度完了予定
蒸岡 1	BWR	540	2009.01.30	2009.11.18 廃止措置開始 2036 年度完了予定
蒸岡2	BWR	840	2009.01.30	2009.11.18 廃止措置開始 2036 年度完了予定
福島第一-1	BWR	460	2012.04.19	
福島第一-2	BWR	784	2012.04.19	P. P. P. E. E. T. E.
福島第一-3	BWR	784	2012.04.19	- 信道やエグシ 30~40 平夜、第正右直に」ナル
福島第一-4	BWR	784	2012.04.19	
福島第一-5	BWR	784	2014.01.31	(1~4 号機廃炉の実機実証試験に活用)
9-一集智野	BWR	1,100	2014.01.31	(1~4 号機廃炉の実機実証試験に活用)
敦賀 1	BWR	357	2015.04.27	2039 年度廃止措置完了予定
美燕 1	PWR	340	2015.04.27	2045 年度廃止措置完了予定
美族2	PWR	200	2015.04.27	2045 年度廃止措置完了予定
玄海 1	PWR	559	2015.04.27	2054 年度廃止措置完了予定
島根 1	BWR	460	2015.04.30	2045 年度廃止措置完了予定
伊方1	PWR	999	2016.05.10	2056 年度廃止措置完了予定
もんじゅ	FBR	280	2017.12.06*	2047 年度廃止措置完了予定
大飯 1	PWR	1,175	2018.03.01	2048 年度廃止措置完了予定
大飯2	PWR	1,175	2018.03.01	2048 年度廃止措置完了予定
伊为2	PWR	999	2018.05.23	2059 年度廃止措置完了予定
女川 1	BWR	524	2018.12.21	2053 年度廃止措置完了予定
玄海 2	PWR	559	2019.04.09	2054 年度廃止措置完了予定
福島第二 1	BWR	1,100	2019.09.30	2064 年度廃止措置完了予定
福島第二-2	BWR	1,100	2019.09.30	2064年度廃止措置完了予定
福島第二 3	BWR	1,100	2019.09.30	2064年度廃止措置完了予定
福島第二4	BWR	1,100	2019.09.30	2064年度廃止措置完了予定
11 26				

<参考>日本の商業原子力発電所の平均設備利用率の推移(単位:%	<u> </u>	本の政	第原	子力	光電	平の当	乙乙烷	3備利	骨里	舞ら	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	<u>百</u> :0	<b>%</b>
	1月	2月	3月	4 A	5月	日 9	1月	8月	9月	10 月	11.8	12月	年間
2010年	70.8	6.69	0.99	6.99	62.1	1.99	0.07	70.2	66.7	72.3	71.3	6.79	68.3
2011年	66.1	70.8	58.3	6.03	40.9	8.98	88.9	26.4	20.6	18.5	20.1	19.1	38.0
2012 年	10.3	6.1	4.2	2.0	0.3	0.0	2.9	5.1	5.2	5.2	5.3	6.3	4.4
2013年	5.3	5.3	5.3	5.3	5.2	5.3	5.2	5.1	1.4	0.0	0.0	0.0	3.6
2014年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0'0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2015年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	2.2	2.7	4.4	4.5	1.2
字0102	4.5	6.5	5.2	4.5	4.5	4.5	4.5	5.4	6.6	4.8	4.4	4.6	6.0
2017年	4.5	4.6	6.7	6.8	7.8	10.4	11.0 11.0	11.0	11.1	9.1	9.0	9.0	8.4
2018年	8.8	6.7	8.7	10.7	11.8	14.6	17.2	15.0	19.1	19.8	23.8	24.7	15.0
李 6102	25.0	25.0	25.0	28.1	20.1	18.8	19.4	17.6	16.7	20.9	23.0	8.22	21.4
2020 年	20.9	23.0	21.7	20.3	19.2	17.3	15.8	13.5	12.0	8'2	5.4		

引用元:一般社団法人 日本原子力産業協会 「日本の原子力発電所の運転・建設状況」

# 日本の原子力発電所の運転・建設状況



出典:経済産業省・資源エネルギー庁 「日本の原子力発電所の状況」他より作成 引用元: 一般財団法人 日本原子力文化財団

原子力・エネルギー図面集

### 世界の原子力発電開発の現状

### 53.9 15.6 5.9 99 70.6 12.4\* 34.0 3.2 47.6 13.4 2.7 53.9 6.7 4.5 18.5 <u>~</u> 27.8 26.2 14.9 21.4 23.9 34.7 37.5 37.0 3.1 19.7 49.2 6 35.2 原子力発電量(シェア 710\* 955 830 510 559 559 407 413 286 31 166 229 166 154 161 154 136 79 109 90 103 59 55 37 20 ① 8.094 ② 3.795 3 3,484 6566 4 2,088 5 1,386 癒 kWh 8 @ 0 2 9 (2) 9 8 @ @ @ **®** 8 Ħ 6 (5) 8 8 9 (3) (3) (3) **a** (8) 126.0 3,294.0 1,577.8 0.089 120.0 100.0 240.0 100.0 110.0 144.2 1158.2 (グロス) Ъ kW( 中国品 30 ω 4 9 놲 165.0 1,230.5 560.0 200.0 344.0 530.0 172.0 140.5 220.0 240.0 616.7 141.2 105.7 560.0 414.1 94.2 万 kW(グロス) 建設中 33 1,381.8 678.0 290.2 199.0 161.5 141.0 6,588.0 854.5 621.8 420.4 309.5 204.0 200.0 195.0 1940 176.3 146.7 10000 4,874.2 913 0(3.308 3) 2,341.6 1,0362 796.8 401.9 51.2 40.8 10 192 0 3.024.1 1.451.2 739.7 万 kW(グロス) 運転中[運転可能炉] 4 28 24 9 15 6 ^ \_ 9 N 2 96 47 9(33) 33 22 バングルドツュ スウェーボン アルゼンチン レインレンド ルーマニア パキスタン ウクライナ ブルガリア ハゲブー スロバキア 南アフリカ スロベニア アルメニア ーギーグ ブレジア オランダ フランス メキシコ メペイン **₩** カナダ $\mathcal{F}_{\text{L}}$ スイス Ź イジ ロジア 英国 小湖 デイジ 米田 開離 H UAF

Ξ

9

ω တ 14

5

3

9

8

19 20 2 23 24

22

25 26 28

27

30

29

41,192.4 出典:世界の原子力発電開発の動向 2020 年版

437

ウズベキスタン

37

エジル

L1/7

ベルドーツ

33 34 35 36

32

カザレスタン

加加

ルアニア

38 39 ※日本の運転中[運転中[運転可能炉]に記載のデータは、2020 年 11 月 30 日現在の再稼働炉(すなわち、運転中の基数・出力)を示す。 ()内は、再稼働炉と安全審査申請炉/未申請炉の合計。出力はグロス表記。

- ・原子力発電量・シェアは 2019 年実績値(出典:IAEA・PRIS)。ドイツの数値(★印)は WNA(世界原子力協会)より引用。 ・原子力発電量の数値前の番号は、原子力発電量の世界順位を表す。

# 世界の原子炉の運開-着工-閉鎖の推移(2010 年以降)

2020年1月1日現在

车		営業運転開始		建設開始		閉鎖(運転終了)
	퐊	国(原子炉)	罪	国(原子炉)	雅	国(原子炉)
2010	9	中、中、印、印、露	16	中、中、中、中、中、中、中、中、中、中、中、中、中、甲、甲、醇、螺、甲、倍	1	7)
2011	4	中、印、韓、パキ	4	印、印、パキ、パキ	13	独、独、独、独、独、独、祖、日、日、日、日、 万
2012	4	中、韓、韓、韓	7	中、中、中、韓、麟、NAE	9	英, 英, 加
2013	9	中、中、イラン	10		9	米、米、米、日、日
				UAE、ベラルーシ		
2014	9	中、中、中、中、印	င	UAE、ベラルーシ、アルゼンチン	1	*
2015	10	中、中、中、中、中、中、中、中、中、等、線、精	∞	中、中、中、中、中、中、DAE、パキ	L-	日、日、日、日、独、英
2016	8	中、中、中、中、露、韓、米	3	中、中、パキ	4	米、日、瑞典、露
2017	7	中、中、印、露、パキ、パキ、アルゼンチン	4	印、印、バングラ、韓	2	独、韓、瑞典、西、日
2018	6	中、中、中、中、中、中、等、数、器、器、器、	5	トルコ、露、韓、バングラ、英	7	日、日、日、日、米、台、鏡
2019	5	中、中、中、韓、蠡	5	盤、中、イラン、英、中	13	群、台、日、日、日、日、日、光、米、 瑞酉、韓、瑞典、独
2020	co .	森(アサデシック・ロモノソフ 1, 2)、 中(田湾 5) * UAE(ベラカ 1) * 鶏(レング・ラー・Ⅱ・2) * ボ・ブルッ(オストロ・ツ) * * ベ・ブルッ(オストロ・ツ)) * * ベ・ブルッ(オストロ・ツ)) * * イ・ブルッ(オストロ・ツ))	ಣ	トルコ (アックユ・2)、 中 (漳州 2、太平嶺 2)	5	仏(プックセンハイム 1, 2)、鱗(ヒニンパテード2) 米(インデイアンボイント 2,デᠴアン・アーノルド1)

出典:原産協会、IAEA、WNA など \*印:送電開始 注:瑞典:スウェーデン、瑞西:スイス、西:スペイン、伯:ブラジル

## 最近数カ月の原子炉開発動向(2020 年 9 月~)

¥

25.862

9,316.6

82

6,312.7

29

480.0 240.0 138.4 N/A

4

8080

238.8 120.0

(原子力産業新聞海外ニュース記事を中心に各関係機関発表、メディア報道などを参考に作成)

引用元:一般社団法人 日本原子力産業協会

### 3 高浜発電所運転状況

### (1) 令和元年度における運転実績

号 機	項目	H31年4月	R1年5月	6月	7月	8月	9月
	発電電力量	0	0	0	0	0	0
1 号機	(MWH)					  定期検査(H	
1 夕饭		0.0	0.0	0.0			
,	設備利用率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(826MW)	(%)						
	発電日数	0	0	0	0	0	0
	(目)						
	発電電力量	0	0	0	0	0	0
2 号機	(MWH)				第27回	定期検査(H	[23. 11. 25~)
	設備利用率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(826MW)	(%)						
	発電日数	0	0	0	0	0	0
	(目)						
	発電電力量	664,022	684,406	658,305	674,878	669,502	651,000
3 号機	(MWH)						
	設備利用率	106.0	105.7	105.1	104.3	103.4	103.9
(870MW)	(%)						
	発電日数	30	31	30	31	31	30
	(目)						
	発電電力量	664,889	685,444	659,190	675,969	671,701	375,281
4 号機	(MWH)						<del></del>
	設備利用率	106.1	105.9	105.2	104.4	103.8	59.9
(870MW)	(%)						
	発電日数	30	31	30	31	31	18
	(目)						

10月	11月	12月	R2年1月	2月	3月	計
0	0	0	0	0	0	0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	_	_	_		_	
0	0	0	0	0	0	0
670.062	660 220	604.070	117 104	0	0	6 1 4 2 4 0 7
679,962	660,220	684,078	117,124	0	0	6,143,497
第24回定期検査(R2.1.6~)						
105.0	105.4	105.7	18.1	0.0	0.0	80.4
31	30	31	6	0	0	281
31	30	31	0	0	Ü	201
0	0	0	0	595,526	687,426	5,015,426
笠00回字期						
第22回走期 0.0	検査(R元.9 <b>0.0</b>	0.0 0.0	0.0	98.3	106.2	65.6
0	0	0	0	29	31	231

### (2) 運転状況

### ア 高浜 1 号機

第27回定期検査(H23.1.10~)

### イ 高浜2号機

第27回定期検査(H23.11.25~)

### ウ 高浜3号機

第24回定期検査 (R2. 1. 6~)

### 工高浜4号機

第22回定期検査 (R元. 9.18~ R2. 2.26)

### 4 高浜発電所放射性廃棄物放出実績

### (1) 気体廃棄物放出実績

ユニット		1 号 機			2 号 機			
年度		3 か 月 の	3 か 月 間	年 間	3 か 月 の	3 か 月 間	年 間	
度人	単位	平均濃度	の放出量	放 出 量	平均濃度	の放出量	放 出 量	
	期間	(Bq/cm <sup>3</sup> )	(Bq)	(Bq)	(Bq/cm <sup>3</sup> )	(Bq)	(Bq)	
H27	4月~6月	ND	ND		$5.5 \times 10^{-7}$	$2.5 \times 10^{8}$		
	7月~9月	ND	ND	ND	ND	ND	$2.5 \times 10^{8}$	
	10月~12月	ND	ND	ND	ND	ND	2.5 ^ 10	
	1月~3月	ND	ND		ND	ND		
	4月~6月	ND	ND		ND	ND	ND	
H28	7月~9月	ND	ND	ND	ND	ND		
	10月~12月	ND	ND	ND	ND	ND		
	1月~3月	ND	ND		ND	ND		
	4月~6月	ND	ND		ND	ND		
H29	7月~9月	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
1129	10月~12月	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	1月~3月	ND	ND		ND	ND		
H30	4月~6月	ND	ND		ND	ND	ND	
	7月~9月	ND	ND	ND	ND	ND		
	10月~12月	ND	ND	ND	ND	ND		
	1月~3月	ND	ND		ND	ND		
	4月~6月	ND	ND		ND	ND		
R元	7月~9月	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
11/1	10月~12月	ND	ND	110	ND	ND	ND	
	1月~3月	ND	ND		ND	ND		

	3 号 機		4 号 機			
3 か 月 の	3 か 月 間	年 間	3 か 月 の	3 か 月 間	年 間	
平均濃度	の放出量	放 出 量	平均濃度	の放出量	放 出 量	
(Bq/cm <sup>3</sup> )	(Bq)	(Bq)	(Bq/cm <sup>3</sup> )	(Bq)	(Bq)	
ND	ND		ND	ND		
ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ND	ND		ND	ND		
ND	ND		ND	ND		
ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ND	ND		ND	ND		
ND	ND		ND	ND		
ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ND	ND	110	ND	ND	112	
ND	ND		ND	ND		
ND	ND		ND	ND		
ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ND	ND	112	ND	ND	112	
ND	ND		ND	ND		
ND	ND		ND	ND		
ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ND	ND	2	ND	ND	2	
ND	ND		ND	ND		

制定 昭和52年 6月 8日 改正 昭和62年 4月17日 改正 平成 2年 6月15日 改正 平成 4年 4月17日 改正 平成 6年 6月 1日 改正 平成 7年 4月 1日 改正 平成10年 9月 1日 改正 平成14年10月23日 改正 平成17年 4月 1日 改正 平成20年 4月 1日 改正 平成21年 4月 1日 改正 平成21年 7月 2日 改正 平成24年 4月24日 改正 平成25年 1月15日 改正 平成27年 4月 1日 改正 平成31年 4月 1日

### (目的)

第1条 京都府の関係機関が実施する関西電力株式会社高浜発電所の周辺地域 における環境放射線監視及び温排水影響調査並びに関西電力株式会社大飯発 電所の周辺地域における環境放射線監視を技術的に検討するため、高浜発電 所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会(以下「検討委員会」と いう。)を置く。

### (組織)

第2条 検討委員会は、府民環境部長が依頼する学識経験を有する者並びに京 都府保健環境研究所長及び京都府農林水産技術センター海洋センター所長の 職にある者をもって構成する。

### (任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の 残任期間とする。

### (事務分掌)

- 第4条 検討委員会は、第1条の目的を達成するため、次の事項についての検討を行うものとする。
- (1) 関西電力株式会社高浜発電所関係

- ア 環境放射線測定計画及び温排水影響調査計画に関すること。
- イ 環境放射線測定結果及び温排水影響調査結果に関すること。
- (2) 関西電力株式会社大飯発電所関係
  - ア 環境放射線測定計画に関すること。
  - イ 環境放射線測定結果に関すること。
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか環境放射線監視及び温排水影響調査の技術的事項に関すること。

### (委員長)

- 第5条 検討委員会に委員長を置き、委員長は、京都府保健環境研究所長の職 にある者をもってあてる。
- 2 委員長は、検討委員会の議事を運営する。
- 3 委員長は、委員長が不在又は事故ある場合の職務代理者をあらかじめ指定しておくものとする。

### (会議の開催)

第6条 検討委員会は、府民環境部長が招集するものとする。

### (会議の公開)

第7条 検討委員会の会議は公開とする。ただし、京都府情報公開条例(平成 13年京都府条例第1号)第6条各号のいずれかに該当する情報について審議 等を行う場合は非公開とすることができる。

### (意見・事情等の聴取)

第8条 検討委員会において、意見又は説明を聞く必要があると認めたときは、 関係者の出席を求めることができる。

### (補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項については、府民環境部長が別に定める。

附則

- この要綱は、昭和62年4月17日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成2年6月15日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成4年4月17日から施行する。 附 則

- この要綱は、平成6年6月1日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成7年4月1日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成10年9月1日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成14年10月23日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成17年4月1日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成20年4月1日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成21年4月1日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成21年7月2日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成24年4月24日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成25年1月15日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成27年4月1日から施行する。 附 則
- この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

### 6 調査の目的

「平常時モニタリングについて(原子力災害対策指針補足参考資料)」(平成30年4月、原子力規制庁監視情報課)においては、「『平常時モニタリング』とは、原子力施設の平常時の周辺環境における空間放射線量率及び放射性物質の濃度を把握しておくことにより、緊急時モニタリングに備えておくとともに、原子力施設の異常を早期に検出し、その周辺住民及び周辺環境への影

響を評価すること」とされており、次に掲げる目的の下、実施することとしている。

- ① 周辺住民等の被ばく線量の推定及び評価
- ② 環境における放射性物質の蓄積状況の把握
- ③ 原子力施設からの予期しない放射性物質又は放射線の放出の早期検出及び周辺環境への影響評価
- ④ 緊急事態が発生した場合への平常時からの備え

京都府では、上記の目的のために下記のような測定を実施している。

### (1) 空間放射線モニタリング

① 空間放射線量率

ガンマ線を対象として放射線量率を測定するもので、原子力施設に起因する外部 被ばく線量の推定、評価に資する。

(ア) 放射線測定所での連続測定(15か所)

野外に設置した測定所で24時間連続監視を行っており、短期間での放射線量率の変動を把握することができる。同時に気象要素も測定しており、モニタリング結果を解釈する上での参考としている。測定データはテレメータシステムにより中央監視局に自動伝送され、集中監視を行っている。

(イ) 環境放射能測定車での定点測定 (3地点)及び環境放射線調査車での走行サーベイ (11ルート)

放射線測定所の設置されていない地域における放射線量を把握するため、定期 的に測定を実施している。環境放射能測定車では、空間線量率測定装置の他、核 種分析装置、気象観測装置を搭載しており総合的な測定ができるようになってい る。環境放射線調査車では、空間線量率を走行しながら測定できる。

② 浮遊じんの放射能の全アルファ・ベータ放射能連続測定 大気中の浮遊じんに付着している、アルファ線やベータ線を放出する放射性核種 の放射能を測定している。

### (2) 環境試料の放射能測定

放射性核種を含む環境試料の吸入、経口摂取等により、人が被ばくする状況を把握

するため、環境試料を採取し、その放射能を測定する。また、人の被ばくに関係が無くても、放射性核種の分布、蓄積状況等の把握に役立つ試料についても測定を行っている。

分析には以下のようなものがある。

・ ガンマ線放出核種

ガンマ線を放出する核種のうち、ベリリウム(Be) - 7、カリウム(K) -40等の天然放射性核種のほか、下表の人工放射性核種について測定している。ゲルマニウム半導体検出器を備えた測定装置を用いて、これらの濃度を一括して測定することができる。

分析対象核種	半減期	分析対象核種	半減期
コバルト(Co) -60	5.3年	ルテニウム(Ru)-106	372日
セシウム(Cs) -137	30年	セリウム(Ce)-141	32. 5日
マンガン(Mn)-54	312日	セリウム(Ce)-144	285日
ジルコニウム(Zr)-95	64日	ョウ素(I)-131	8日
ニオブ(Nb)-95	35日	セシウム(Cs) -134	2.1年
ルテニウム(Ru)-103	39. 3日		

### トリチウム (H−3)

ベータ線を放出する、原子炉内で生成する水素の同位元素の一つ。自然界でも 宇宙線によって生成される。半減期12.3年。

- ・ ストロンチウム(Sr)-90 ベータ線を放出する、原子炉内で生成する人工放射性核種。半減期28.8年。
- ・ プルトニウム(Pu)-239、-240 アルファ線を放出する人工放射性核種。半減期はPu-239で2.4万年、Pu-240 で6570年。
- ・ ヨウ素(I)-131 ガンマ線及びベータ線を放出する揮発性の人工放射性核種。半減期8日。

環境試料として、以下のようなものを採取している。

- ① 浮遊じん・・・浮遊じんは、大気中に放出された放射性物質の拡散状況を最も早く知ることのできる環境試料であり、また、空気吸入による内部被ばく線量を把握することができる。
- ② 降下物 (雨水・ちり)・・・放射性物質の降下量を把握し、核種の起源を推定する。
- ③ 陸土・海底沈積物・・・大気中の放射性物質は地表に降下し、土壌に蓄積する。また、放射性物質が海中に入ると、そのかなりの部分が海底に沈積する。そこで、これらを採取・分析し、環境中の放射性物質の蓄積状況を把握する。

- ④ 陸水、農畜産物、海産物・・・陸水は、地球上の循環水の一部として自然環境に おいて放射性物質を輸送、拡散するとともに、農業用水や飲用水源となる。これら とともに、原子力発電所の周辺住民が多く摂取する農畜産物や、定着性の高い海洋 生物の放射能を分析し、飲食物の摂取による内部被ばく線量を把握する。
- ⑤ 指標植物・指標海洋生物・・・食用には供しないが、放射性核種の付着や濃縮度が大きく、かつ継続的に採取可能な指標生物を採取・分析し、環境放射能の変動を 把握する。
- ⑥ 海水・・・海域に降下・放出された放射性物質は、海水中に広がり、海底に沈積 したり、生物に移行する。食用となる魚介藻類が生育する環境の安全性を確かめる ため、海水の放射能レベルを把握する。

### 7 測定結果の評価について

(1) 測定値の変動について

空間放射線、環境試料等の放射能の測定値を評価するにあたり、「平常の変動幅」を設定し、測定値がその変動幅内に納まるかどうかをひとつの目安にする。

例えば、京都府では、空間放射線量率の連続測定については「平均値±3×標準偏差 (M±3σ)」を、環境試料等データ数が多くない場合は、過去の測定値の最小値と最大値の範囲を平常の変動幅としている。

降雨雪等自然条件の変化や、核実験等の影響、原子力発電所の影響等でこの幅を超 えることがあり、原因の特定を行う。

降雨雪時には、大気中のラドン子孫核種、浮遊じん等に含まれる天然放射性核種が 雨等に取り込まれ、地上に降下し空間線量率が上昇する傾向がある。逆に積雪がある と、大地からの放射線が遮へいされるため、空間線量率は低下する。

### (2) 環境試料の核種分析

昭和50年代まで実施されていた大気中核実験や昭和61年のチェルノブイリ原子力発電所事故の直後には、全国的に環境試料中の人工放射性核種の放射能が増加したが、それ以後は年々減少傾向にあり、東京電力福島第一原子力発電所事故前までは半減期の長いセシウムー137、プルトニウム、ストロンチウムー90がわずかに検出される程度である。

東京電力福島第一原子力発電所事故後は、同事故の影響とみられる半減期の短いセシウム-134が極めて微量検出されている。

### 8 用語の説明

### 放射線

原子核が崩壊するときなどに放出される高速の粒子や電磁波のこと。

主な放射線の種類には、アルファ( $\alpha$ )線、ベータ( $\beta$ )線及びガンマ( $\gamma$ )線がある。アルファ線はヘリウムの原子核で、陽子 2 個と中性子 2 個から成り立っており、プラスの電荷を持っている。ベータ線は高速の電子でマイナスの電荷を持っている。また、ガンマ線は電磁波の一種で最も強い透過力を持っている。その他、X 線、中性子線等も放射線の一種である。

### 自然放射線

われわれの日常生活の中では、どこにいても宇宙や大地、食物から放射線をあびる。 これを自然放射線という。自然放射線による被ばく線量は地域差があり、日本国内でも 花崗岩地帯である関西、中国地方は多い傾向がある。ブラジルやインドでは日本の10倍 強いところもある。

### 放射能、放射性物質、Bq(ベクレル)

放射線を出す能力(性質)を放射能、放射能を持つ物質を放射性物質という。

B q は放射能の強さの単位であり、1 秒間に1 個の原子核が崩壊するときの放射性物質の放射能の強さを1 B q という。

### 放射性核種

自然界には約90種の元素があるが、同じ元素でも原子核の重さ(質量数)の違うものを同位元素(アイソトープ)という。それらの区別は「元素記号(名)ー質量数」または「「質量数)元素記号」で表す。同位元素のうち、放射能を持つ核種を放射性核種という。例えば、自然界に存在するコバルトー59は放射能を持たない安定核種であるが、核実験や原子炉内で生成するコバルトー60は放射能を持つ放射性核種である。

### 半減期

放射性核種の濃度は原子核の崩壊によって時間とともに減少するが、核種の種類によってその減少の速度が決まっている。当初の濃度が半分まで減少するのにかかる時間を 半減期という。例えば、セシウム-137の半減期は約30年であるが、これはセシウム-137が始めに1Bgあった場合、30年後には0.5Bgになるという意味である。

### 天然放射性核種と人工放射性核種

カリウム-40やベリリウム-7等の核種は地殻の中に存在したり宇宙線で生成される 放射性核種で、このようなものを天然放射性核種という。

一方、核実験や原子炉内で生成するストロンチウム-90やセシウム-137等の核種は 人工放射性核種という。

### 空間放射線空気吸収線量率(空間放射線量率又は空間線量率)とGy(グレイ)

放射線が当たった物質が、どの程度のエネルギーを吸収したかを示す量を吸収線量といい、物質 1 k g 当たり 1 J (ジュール)のエネルギーを与えた場合、これを 1 G y という。空間放射線空気吸収線量率(空間放射線量率又は空間線量率)とは、ある地点の一定時間当たりの吸収線量のことでnGy/h (ナノグレイ/時)等で示される。

### $m(\xi ), \mu(\tau \wedge D), n(\tau \wedge D), M(\tau \wedge D)$

単位の接頭語であり、mは1000分の 1 、 $\mu$  は100万分の 1 、n は10億分の 1 、Mは100万倍を表す。例えば、1 G y の10億分の 1 を 1 n G y (ナノグレイ)と呼ぶ。

### 放射線被ばくとSv(シーベルト)

放射線被ばくには、外部被ばくと内部被ばくの2種類がある。

外部被ばくとは、体外の放射線源から放出される放射線を受けることで、放射線に当たっているときだけ被ばくする。内部被ばくとは、飲食や呼吸により体内に入った放射性物質から受ける被ばくのことであり、放射性物質が体内に存在する限り被ばくが続く。 吸収線量が同じでも、被ばくによる人体への影響は放射線の種類やエネルギーの強さによって異なる。このため、吸収線量に種々の係数を掛けて同じ尺度で知ることができるように補正する。この単位をシーベルトという。

### 高浜発電所及び大飯発電所環境影響監視結果 (令和元年度)

令和3年2月発行

編集·発行 京都府府民環境部環境管理課

〒 602-8570

京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町

TEL 075-414-4709 (直通)

FAX 075-414-4705

ホームページURL http://www.aris.pref.kyoto.jp